江戸川区内中小企業の景況について

2024(令和6)年4月～6月期

フラワーガーデン（総合レクリエーション公園）

江戸川区産業経済部経営支援課調査計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

江戸川区内の中小企業の景況（2024年4月～6月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況判断DIは前期（-8.9）から0.6ポイント増加し-8.3となった。
 ～不動産業で10ポイント、サービス業で4ポイント持ち直したが、
 卸売業で10ポイント、建設業で3ポイント悪化が強まった。～

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I. ※)

業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-8.3（前期-8.9）と前期より0.6ポイント改善した。業種別にみると、不動産業で9.6ポイント、サービス業と製造業で若干持ち直したが、卸売業で9.9ポイント、建設業で2.8ポイント悪化が強まった。

来期は、不動産業で堅調に推移するものの、サービス業と建設業で増勢がやや後退し、卸売業で7.4ポイント、製造業で3.4ポイント悪化が強まることから、6業種全体でも2.3ポイント悪化が強まり-10.6になると予想している。

	前期	今期	対前期	来期予想	対今期
製造業	-13.5	-11.4	2.1	-14.8	-3.4
卸売業	2.4	-7.5	-9.9	-14.9	-7.4
小売業	-23.2	-22.5	0.7	-23.1	-0.6
サービス業	3.6	7.2	3.6	4.4	-2.8
建設業	4.0	1.2	-2.8	0.9	-0.3
不動産業	-3.2	6.4	9.6	9.7	3.3
総合	-8.9	-8.3	0.6	-10.6	-2.3

※前期（2024年1～3月） 来期（2024年7月～9月）

<製造業>

業況は悪化が若干弱まった。売上額は前期並の減少幅が続いたが、受注残は減少傾向が多少改善された。収益は前期並の減益幅で推移した。価格面では、販売価格は上昇傾向を強めたが、原材料価格は前期並の厳しい上昇幅が続いた。原材料在庫数量は引き続き適正範囲に保たれた。

来期の業況は悪化が多少強まると予想している。売上額は減少が若干強まるが、受注残と収益は今期同様の減少・減益幅が続くと見込んでいる。

<卸売業>

業況は再び下降し水面下に大きく落込んだ。売上額は水面下ながら大きく持ち直し、収益も大幅に改善しわずかに増勢に転じた。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇傾向が大幅に強まった。

来期の業況はさらに悪化傾向を強めると予想している。売上額は幾分減少を強め、収益は大幅に下降し水面下に大きく落込むと見ている。

<小売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額は減少幅が若干縮小したが、収益は減少・減益がさらに強まった。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇幅がともに大幅に拡大した。

来期の業況は今期並の悪化傾向が続くと予想している。売上額は今期同様の減少幅で推移するが、収益は減益傾向がかなり緩和されると予想している。

<サービス業>

業況は堅調に推移した。売上額と収益も増加傾向がかなり強まった。価格面では、料金価格は上昇傾向をさらに強め、材料価格は前期同様の上昇幅で厳しい状況が続いた。

来期の業況は好調さが多少後退すると見ている。売上額と収益も増加幅がかなり縮小すると予想している。

<建設業>

業況は増勢が多少後退した。売上額と受注残は大幅に持ち直して増勢に転じ、施工高も増加傾向を大きく強めたが、収益は前期同様の減少・減益が続いた。価格面では、請負価格はさらに上昇し好調さを強めたが、材料価格は引き続き厳しい状況が続いた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると見ている。売上額と受注残は増加幅が若干縮小し、施工高は増加傾向がかなり弱まると予想している。収益は悪化幅が拡大すると予想している。

<不動産業>

業況は再び大きく持ち直してプラスに転じた。売上額と収益も大幅に改善し増勢に転じた。価格面では、販売価格と仕入価格はともに上昇傾向を大幅に強めた。

来期の業況は堅調に推移すると見ているが、売上額と収益はともに下降し減少に転じると予想している。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△11.7→△13.5→△11.4）は悪化が若干弱まった。

売上額（△8.6→△12.0→△11.1）は前期並の減少幅が続いたが、受注残（△12.0→△15.2→△12.6）は減少傾向が多少改善された。収益（△9.3→△17.2→△18.0）は前期並の減益幅で推移した。

来期の見通しについて、業況（△14.8予想）は悪化が多少強まると予想している。売上額（△15.4予想）は減少が若干強まるが、受注残（△14.2予想）と収益（△18.0予想）は今期同様の減少・減益幅が続くと見込んでいる。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（4.0→4.9→9.4）は上昇傾向を強めたが、原材料価格（31.9→30.2→30.4）は前期並の厳しい上昇幅が続いた。原材料在庫数量（1.6→0.0→△1.6）は引続き適正範囲に保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（7.5予想）は今期同様の水準で推移すると見ている。原材料価格（25.5予想）は厳しさが多少和らぎ、原材料在庫数量（△0.5予想）は引続き適正範囲を保つと予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△11.8→△9.0→△5.1）は窮屈感が多少緩和されたが、借入難易度（△7.5→△7.9→△10.7）は厳しさが幾分増した。

設備投資を「実施した」企業（12.0%→13.2%→13.7%）は前期から0.5ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（△6.6予想）は今期並の窮屈感が続くと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「原材料高」と「売上の停滞・減少」（各35.9%）が今期は最多となった。以下、「利幅の縮小」（19.0%）、「人手不足」（16.2%）、「同業者間の競争の激化」（15.5%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（50.0%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（41.5%）、「人材を確保する」（20.4%）、「情報力を強化する」（11.3%）、「新製品・技術を開発する」（7.0%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移

【製造業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
原材料高	41.3%	売上の停滞・減少	38.9%	原材料高	38.1%	原材料高	35.9%
売上の停滞・減少	31.5%	原材料高	38.2%	売上の停滞・減少	34.7%	売上の停滞・減少	
利幅の縮小	22.4%	利幅の縮小	18.1%	利幅の縮小	19.0%	利幅の縮小	19.0%
同業者間の競争の激化	18.2%	同業者間の競争の激化	16.7%	人手不足	16.3%	人手不足	16.2%
人手不足	13.3%	人手不足	14.6%	同業者間の競争の激化	15.0%	同業者間の競争の激化	15.5%

【製造業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
販路を広げる	53.8%	販路を広げる	54.9%	販路を広げる	51.0%	販路を広げる	50.0%
経費を節減する	46.9%	経費を節減する	42.4%	経費を節減する	36.7%	経費を節減する	41.5%
人材を確保する	13.3%	人材を確保する	16.7%	人材を確保する	17.7%	人材を確保する	20.4%
情報力を強化する		情報力を強化する	11.1%	情報力を強化する	10.9%	情報力を強化する	11.3%
提携先を見つける	7.7%	機械化を推進する	8.3%	新製品・技術を開発する	8.8%	新製品・技術を開発する	7.0%

製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（ $\Delta 21.3 \rightarrow \Delta 21.5 \rightarrow 9.0$ ）は極端に持ち直してプラスに転じた。売上額（ $\Delta 18.2 \rightarrow \Delta 21.6 \rightarrow \Delta 6.6$ ）は水面下ながら大幅に改善し、受注残（ $\Delta 2.3 \rightarrow \Delta 7.6 \rightarrow \Delta 3.5$ ）は減少幅がやや縮小し、収益（ $\Delta 20.7 \rightarrow \Delta 32.9 \rightarrow \Delta 26.0$ ）は厳しさが続くものの減益傾向がかなり弱まった。

販売価格（ $\Delta 7.3 \rightarrow 20.9 \rightarrow 13.4$ ）は上昇幅が大幅に縮小し、原材料価格（ $20.4 \rightarrow 60.4 \rightarrow 64.0$ ）は厳しい状況が続いた。原材料在庫数量（ $\Delta 0.2 \rightarrow 1.3 \rightarrow \Delta 1.0$ ）は引続き適正範囲に保たれた。

資金繰り（ $\Delta 3.7 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 1.2$ ）は窮屈感が大幅に緩和され、借入難易度（ $11.1 \rightarrow 0.0 \rightarrow 14.3$ ）は容易さが大幅に増した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 1.2$ 予想）は大きく後退しわずかに水面下に落ち込むと見ている。売上額（ $\Delta 7.9$ 予想）と受注残（ $\Delta 2.4$ 予想）は今期同様の減少・減益幅で推移するが、収益（ 0.6 予想）は極端に持ち直して水面下をわずかに脱すると見込んでいる。販売価格（ 1.4 予想）は上昇幅が大きく縮小し、原材料価格（ 31.8 予想）も厳しさは続くものの上昇傾向が極端に弱まると予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 1.4$ 予想）は引続き適正範囲が保たれると予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 7.6 \rightarrow \Delta 25.2 \rightarrow \Delta 30.8$ ）は悪化幅がかなり拡大した。売上額（ $1.7 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 24.9$ ）は下降傾向を大幅に強め、受注残（ $\Delta 17.8 \rightarrow \Delta 15.8 \rightarrow \Delta 19.4$ ）も若干減少が強まった。収益（ $\Delta 18.8 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 37.2$ ）は減益傾向が極端に強まった。

販売価格（ $15.1 \rightarrow \Delta 0.1 \rightarrow 11.8$ ）は再び上昇に大きく転じ、原材料価格（ $38.2 \rightarrow 37.9 \rightarrow 33.9$ ）は厳しい状況ながら上昇が多少弱まった。原材料在庫数量（ $8.9 \rightarrow 4.8 \rightarrow \Delta 0.6$ ）は過剰感が解消され適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 15.9 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 12.0$ ）は前期並の窮屈感が続き、借入難易度（ $\Delta 11.7 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 15.8$ ）は再び厳しい状況に大きく転じた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 25.6$ 予想）は悪化傾向がわずかに弱まると予想している。売上額（ $\Delta 24.7$ 予想）は前期並の減少が続き、受注残（ $\Delta 22.2$ 予想）はわずかに減少傾向を強めるが、収益（ $\Delta 14.0$ 予想）は水面下ながら極端に改善すると見込んでいる。販売価格（ 6.5 予想）は上昇傾向を弱め、原材料価格（ 29.4 予想）も上昇が多少弱まると予想している。原材料在庫数量（ 2.9 予想）はわずかに過剰感が現れると見ている。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 1.8 \rightarrow \Delta 12.4 \rightarrow \Delta 13.0$ ）は前期同様の悪化幅で推移した。売上額（ $\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 16.7 \rightarrow \Delta 14.7$ ）と受注残（ $\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 19.0 \rightarrow \Delta 13.7$ ）は減少傾向を多少弱めたが、収益（ $\Delta 12.8 \rightarrow \Delta 16.1 \rightarrow \Delta 17.1$ ）は前期同様の減益幅が続いた。

販売価格（ $2.6 \rightarrow \Delta 0.1 \rightarrow 7.7$ ）は持ち直して再び上昇に転じたが、原材料価格（ $32.9 \rightarrow 31.3 \rightarrow 43.9$ ）は大幅に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（ $7.6 \rightarrow \Delta 0.5 \rightarrow 2.9$ ）はわずかに過剰感が現われた。

資金繰り（ $\Delta 6.8 \rightarrow \Delta 8.3 \rightarrow \Delta 13.1$ ）は窮屈感が多少強まったが、借入難易度（ $0.0 \rightarrow \Delta 4.4 \rightarrow 0.0$ ）は厳しさがなくなった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 13.3$ 予想）は今期同様の悪化幅で推移すると見ている。売上額（ $\Delta 14.3$ 予想）は前期並の減少が続くが、受注残（ $\Delta 16.5$ 予想）は減少傾向を若干強め、収益（ $\Delta 23.4$ 予想）は減益傾向がかなり強まると見ている。販売価格（ 10.2 予想）はわずかに上昇を強め、原材料価格（ 36.6 予想）は厳しい状況は続くものの上昇傾向がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（ 1.8 予想）は過剰感が緩和され適正水準になると予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 16.6 \rightarrow \Delta 13.2 \rightarrow \Delta 18.7$ ）は悪化傾向が再び強まった。売上額（ $\Delta 10.7 \rightarrow \Delta 18.9 \rightarrow \Delta 4.1$ ）、受注残（ $\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 19.8 \rightarrow \Delta 3.4$ ）、収益（ $\Delta 2.1 \rightarrow \Delta 17.0 \rightarrow \Delta 3.8$ ）はともに減少・減益傾向が大幅に改善した。

販売価格（ $11.9 \rightarrow 2.1 \rightarrow 2.5$ ）は横這いで推移し、原材料価格（ $19.8 \rightarrow 8.3 \rightarrow 4.2$ ）は上昇が傾向が一服した。原材料在庫数量（ $7.8 \rightarrow \Delta 6.1 \rightarrow 0.3$ ）は不足感が解消され適正範囲となった。

資金繰り（ $\Delta 4.9 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 3.6$ ）は窮屈感がかなり緩和され、借入難易度（ $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 22.2 \rightarrow \Delta 17.6$ ）も厳しさが幾分か和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 22.6$ 予想）はさらに悪化傾向が強まると見ている。売上額（ $\Delta 15.2$ 予想）と収益（ $\Delta 16.3$ 予想）は減少・減益傾向が大幅に強まるが、受注残（ $\Delta 3.1$ 予想）は前期並の減少幅で推移すると見ている。販売価格（ $\Delta 2.4$ 予想）は上昇から下降にわずかに転じ、原材料価格（ 4.2 予想）は今期同様の上昇幅が続くと予想している。原材料在庫数量（ 0.5 予想）は引続き適正範囲に保たれると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況(△8.9→△6.1→△2.7)は引続き改善が進み良化の兆しが見えてきた。売上額(△5.3→△18.5→12.6)は極端に持ち直しプラスに大きく転じ、受注残(△0.6→△10.9→△4.2)は水面下ながらかなり改善した。収益(12.6→△4.4→3.4)は大幅に持ち直して増勢に転じた。

販売価格(15.1→3.2→12.6)は大幅に上昇し、原材料価格(39.3→28.1→30.4)は上昇傾向がやや強まった。原材料在庫数量(20.6→5.8→1.9)は過剰感が解消され適正範囲となった。

資金繰り(△6.3→△1.0→4.2)は窮屈感を脱し容易な状況となったが、借入難易度(△8.4→8.4→△11.1)は極端に悪化し厳しさを強めた。

来期の見通しは、業況(△1.5 予想)は今期同様の悪化幅で推移すると見ている。売上額(3.3 予想)は増加傾向が大幅に後退し、受注残(△3.4 予想)と収益(1.6 予想)は今期並の水準が続くと見込んでいる。販売価格(12.4 予想)は今期同様の上昇が続く、原材料価格(24.3 予想)は上昇がかなり弱まると予想している。原材料在庫数量(4.2 予想)はわずかに過剰感が現れると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況(△33.5→△21.2→△23.3)は前期並の悪化幅が続いた。売上額(△5.3→2.1→△16.0)は増加から減少に大きく落込み、受注残(△15.9→△7.4→△13.3)と収益(△15.5→△13.4→△27.8)も減少・減益幅が大幅に拡大した。

販売価格(△3.7→2.6→15.1)は上昇幅が大きく拡大し、原材料価格(8.9→18.7→24.3)もさらに上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量(△13.3→△1.8→0.5)は不足感が解消され適正水準となった。

資金繰り(△22.5→△2.8→△16.3)は再び窮屈感が大幅に強まり、借入難易度(△40.0→△44.4→△44.4)は前期同様の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況(△18.3 予想)は悪化幅がやや縮小すると予想している。売上額(△33.3 予想)と収益(△45.8 予想)は減少・減益幅が大幅に拡大し、受注残(△33.8 予想)も極端に減少傾向を強めると見込んでいる。販売価格(16.8 予想)は今期並の上昇で推移するが、原材料価格(27.8 予想)は上昇傾向が多少強まると予想している。原材料在庫数量(△3.8 予想)は再び不足感が現れると予想している。

⑦ プラスチック製品

業況(△9.4→△8.9→△1.6)は悪化傾向が大幅に和らいだ。売上額(△4.9→△11.9→5.6)は大幅に持ち直しプラスに転じ、受注残(△15.7→△23.2→△3.7)と収益(3.4→△33.4→△12.8)も水面下ながら極端に改善した。

販売価格(6.1→18.5→32.9)は大幅に上昇し、原材料価格(29.6→42.8→36.9)は厳しい状況ながら多少上昇傾向が弱まった。原材料在庫数量(△7.7→△2.9→6.1)は不足から過剰に転じた。

資金繰り(△17.0→3.3→8.7)は容易さが増したが、借入難易度(△7.7→△6.7→△14.3)は厳しさが大幅に強まった。

来期の見通しは、業況(△5.8 予想)は再び悪化傾向が強まると予想している。売上額(2.1 予想)は増勢が幾分後退し、受注残(△4.1 予想)と収益(△13.4 予想)は前期並の減少・減益幅で推移すると見込んでいる。販売価格(26.4 予想)と原材料価格(26.6 予想)は大幅に上昇傾向が弱まると予想している。原材料在庫数量(2.8 予想)は過剰感が多少緩和されると予想している。

卸 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△5.1→2.4→△7.5）は再び下降し水面下に大きく落込んだ。

売上額（△7.8→△16.2→△3.4）は水面下ながら大きく持ち直し、収益（△34.0→△14.2→3.7）も大幅に改善しわずかに増勢に転じた。

来期の見通しについて、業況（△14.9予想）はさらに悪化傾向を強めると予想している。売上額（△6.0予想）は幾分減少を強め、収益（△6.6予想）は大幅に下降し水面下に大きく落込むと見ている。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（18.7→18.8→31.0）と仕入価格（32.0→15.1→33.7）は上昇傾向が大幅に強まった。

在庫数量（△3.6→10.6→△0.8）は過剰感が解消され適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（23.3予想）と仕入価格（19.6予想）は上昇傾向がかなり弱まると見ている。在庫数量（△13.2予想）は大幅に減少し不足感を強めると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（2.4→△1.2→13.5）は大幅に改善し容易な状況となり、借入難易度（23.1→6.7→21.5）も容易さが大幅に増した。

設備投資を「実施した」企業（29.4%→11.1%→23.5%）は前期から12.4ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（13.6予想）は今期同様の容易な状況が続くと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」（35.3%）が今期は最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（29.4%）、「仕入先からの値上げ要請」（23.5%）、「販売商品の不足」と「駐車場の確保難」（各17.6%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」と「品揃えを充実する」（各41.2%）がともに最多となった。以下、「人材を確保する」（29.4%）、「労働条件を改善する」（17.6%）、「経費を節減する」、「情報力を強化する」、「機械化を推進する」（各11.8%）の順であった。

【卸売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移

【卸売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
売上の停滞・減少	44.4%	仕入先からの値上げ要請	33.3%	売上の停滞・減少	42.1%	人手不足	35.3%
取引先の減少	22.2%	売上の停滞・減少	27.8%	同業者間の競争の激化	26.3%	売上の停滞・減少	29.4%
人手不足		同業者間の競争の激化	22.2%	仕入先からの値上げ要請	21.1%	仕入先からの値上げ要請	23.5%
仕入先からの値上げ要請	16.7%	利幅の縮小	16.7%			人手不足	21.1%
利幅の縮小／同業者間の競争の激化／販売商品の不足／駐車場の確保難／人件費の増加／人件費以外の経費の増加	11.1%			販売商品の不足	11.1%		

(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

【卸売業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
販路を広げる	61.1%	販路を広げる	55.6%	販路を広げる	52.6%	販路を広げる	41.2%
経費を節減する	38.9%	経費を節減する	38.9%	経費を節減する	31.6%	品揃えを充実する	29.4%
人材を確保する	33.3%	品揃えを充実する	22.2%	人材を確保する			
品揃えを充実する	11.1%	情報力を強化する	16.7%	品揃えを充実する	15.8%	労働条件を改善する	17.6%
情報力を強化する		人材を確保する 新しい事業を始める		提携先を見つける		経費を節減する 情報力を強化する 機械化を推進する	11.8%

(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 10.5 \rightarrow \Delta 23.2 \rightarrow \Delta 22.5$ ）は前期並の悪化幅で推移した。

売上額（ $\Delta 8.8 \rightarrow \Delta 21.5 \rightarrow \Delta 17.0$ ）は減少幅が若干縮小したが、収益（ $\Delta 21.9 \rightarrow \Delta 24.2 \rightarrow \Delta 30.4$ ）は減少・減益がさらに強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 23.1$ 予想）は今期並の悪化傾向が続くと予想している。売上額（ $\Delta 18.2$ 予想）は今期同様の減少幅で推移するが、収益（ $\Delta 24.7$ 予想）は減益傾向がかなり緩和されると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $9.2 \rightarrow 12.2 \rightarrow 23.0$ ）と仕入価格（ $25.5 \rightarrow 23.2 \rightarrow 38.3$ ）は上昇幅がともに大幅に拡大した。

在庫数量（ $\Delta 0.4 \rightarrow \Delta 2.6 \rightarrow \Delta 0.3$ ）は不足感が解消され適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（ 18.1 予想）は上昇が多少弱まり、仕入価格（ 30.4 予想）は上昇幅が大幅に縮小すると見ている。在庫数量（ $\Delta 5.2$ 予想）は再び不足感が現れると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 18.9 \rightarrow \Delta 17.6$ ）は前期並の窮屈感が続いたが、借入難易度（ $\Delta 5.4 \rightarrow \Delta 8.2 \rightarrow \Delta 2.1$ ）は厳しさ厳しさが大幅に和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（ $9.5\% \rightarrow 10.0\% \rightarrow 7.7\%$ ）は前期から2.3ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 15.9$ 予想）は引続き今期並の窮屈感で推移すると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（47.1%）が今期も最多となった。以下、「利幅の縮小」と「同業者間の競争の激化」（各17.6%）、「人件費の増加」（13.2%）、「大型店との競争の激化」（10.3%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（39.7%）が今期も最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」と「品揃えを改善する」（各26.5%）、「商店街事業を活性化させる」（11.8%）、「仕入先を開拓・選別する」（8.8%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移

【小売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
売上の停滞・減少	32.8%	売上の停滞・減少	32.3%	売上の停滞・減少	41.0%	売上の停滞・減少	47.1%
同業者間の競争の激化	23.4%	同業者間の競争の激化	21.5%	利幅の縮小	23.0%	利幅の縮小	17.6%
利幅の縮小	18.8%	利幅の縮小	20.0%	同業者間の競争の激化	18.0%	同業者間の競争の激化	
大型店との競争の激化 商店街の集客力の低下 仕入先からの値上げ要請	15.6%	仕入先からの値上げ要請	16.9%	商店街の集客力の低下	13.1%	人件費の増加	13.2%
		商店街の集客力の低下	13.8%	大型店との競争の激化		10.3%	

【小売業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
経費を節減する	31.3%	経費を節減する	38.5%	経費を節減する	36.1%	経費を節減する	39.7%
宣伝・広告を強化する	26.6%	宣伝・広告を強化する	26.2%	宣伝・広告を強化する	26.2%	宣伝・広告を強化する	26.5%
品揃えを改善する	23.4%	品揃えを改善する	20.0%	品揃えを改善する	24.6%	品揃えを改善する	
商店街事業を活性化させる	14.1%	人材を確保する	12.3%	商店街事業を活性化させる	11.5%	商店街事業を活性化させる	11.8%
売れ筋商品を取り扱う	12.5%	商店街事業を活性化させる	10.8%	仕入先を開拓・選別する	6.6%	仕入先を開拓・選別する	8.8%

小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（ $\Delta 3.3 \rightarrow \Delta 9.8 \rightarrow \Delta 5.7$ ）は悪化幅がわずかに縮小した。売上額（ $0.5 \rightarrow \Delta 12.7 \rightarrow \Delta 6.2$ ）と収益（ $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 25.1 \rightarrow \Delta 18.9$ ）は減少・減益傾向がかなり改善された。

販売価格（ $4.4 \rightarrow 21.8 \rightarrow 6.1$ ）と仕入価格（ $20.7 \rightarrow 38.5 \rightarrow 29.7$ ）は上昇傾向が大幅に弱まった。在庫数量（ $\Delta 8.9 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow 6.6$ ）は不足から過剰に大きく転じた。

資金繰り（ $\Delta 15.8 \rightarrow \Delta 10.9 \rightarrow \Delta 9.1$ ）と借入難易度（ $\Delta 12.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ）は前期並の水準で推移した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 8.3$ 予想）はやや悪化傾向を強めると予想しており、売上額（ $\Delta 10.6$ 予想）と収益（ $\Delta 22.2$ 予想）も減少・減益幅が多少拡大すると見ている。販売価格（ 5.9 予想）は今期並の上昇が続き、仕入価格（ 16.8 予想）は上昇が大幅に弱まると予想している。在庫数量（ 1.0 予想）は過剰感が緩和され適正水準になると予想している。

② 飲食料品

業況（ $\Delta 14.0 \rightarrow \Delta 30.4 \rightarrow \Delta 26.3$ ）は悪化傾向が多少弱まった。売上額（ $\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 24.4 \rightarrow \Delta 7.5$ ）は減少が大幅に改善したが、収益（ $\Delta 25.3 \rightarrow \Delta 23.2 \rightarrow \Delta 30.4$ ）は減益幅がかなり拡大した。

販売価格（ $13.7 \rightarrow 22.2 \rightarrow 43.9$ ）と仕入価格（ $32.6 \rightarrow 28.4 \rightarrow 57.3$ ）は上昇傾向を極端に強めた。在庫数量（ $0.6 \rightarrow 8.7 \rightarrow 5.1$ ）は過剰感が多少緩和された。

資金繰り（ $\Delta 29.7 \rightarrow \Delta 32.3 \rightarrow \Delta 25.4$ ）は窮屈感がかなり緩和され、借入難易度（ $\Delta 15.8 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 20.0$ ）も厳しさが和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 21.6$ 予想）は厳しさが若干和らぐと予想している。売上額（ $\Delta 15.4$ 予想）は減少がかなり強まるが、収益（ $\Delta 20.9$ 予想）は減益幅が大幅に縮小すると見ている。販売価格（ 36.7 予想）と仕入価格（ 47.7 予想）は上昇傾向が大幅に弱まると予想している。在庫数量（ $\Delta 1.7$ 予想）は過剰感が解消し適正水準になると予想している。

③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（ $\Delta 13.5 \rightarrow \Delta 29.0 \rightarrow \Delta 56.1$ ）は極端に厳しさが増した。売上額（ $\Delta 15.3 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 53.0$ ）と収益（ $\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 29.1 \rightarrow \Delta 53.0$ ）も減少・減益傾向が非常に大きく強まった。

販売価格（ $\Delta 17.4 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 10.2$ ）はかなり下降し、仕入価格（ $\Delta 17.0 \rightarrow \Delta 4.9 \rightarrow 2.9$ ）は下降から上昇に転じて好感がなくなった。在庫数量（ $\Delta 16.6 \rightarrow \Delta 31.2 \rightarrow \Delta 26.4$ ）は不足感が多少緩和した。

資金繰り（ $\Delta 17.9 \rightarrow \Delta 31.9 \rightarrow \Delta 40.3$ ）は窮屈感がかなり強まり、借入難易度（ $\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 25.0$ ）は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 52.2$ 予想）は悪化傾向が多少弱まると見ている。売上額（ $\Delta 53.0$ 予想）と収益（ $\Delta 52.8$ 予想）は今期同様の厳しい状況が続くと予想している。販売価格（ $\Delta 11.0$ 予想）と仕入価格（ 1.9 予想）は今期並の水準で推移すると予想している。在庫数量（ $\Delta 27.1$ 予想）も今期並の不足感が続くと予想している。

サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△9.9→3.6→7.2）は堅調に推移した。

売上額（1.6→8.8→15.5）と収益（△3.4→2.8→9.8）も増加傾向がかなり強まった。

来期の見通しについて、業況（4.4予想）は好調さが多少後退すると見ている。売上額（10.2予想）と収益（6.5予想）も増加幅が若干縮小すると予想している。

（２）料金、材料価格

料金価格（13.4→18.7→22.4）は上昇傾向をさらに強め、材料価格（41.6→39.7→39.0）は前期同様の上昇幅で厳しい状況が続いた。

来期の見通しについて、料金価格（10.7予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、材料価格（32.6予想）も厳しい状況ながら上昇がかなり弱まると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△15.4→△0.2→△4.3）は窮屈感がやや強まったが、借入難易度（0.0→0.0→5.0）は容易な状況となった。

設備投資を「実施した」企業（26.5%→24.4%→26.0%）は、前期から1.6ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（△0.7予想）は窮屈感が多少緩和されると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（34.6%）が今期は最多となった。以下、「人手不足」（28.8%）、「材料価格の上昇」（26.9%）、「同業者間の競争の激化」（23.1%）、「利幅の縮小」と「人件費の増加」（各13.5%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（34.6%）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（32.7%）、「人材を確保する」（25.0%）、「宣伝・広告を強化する」（23.1%）、「教育訓練を強化する」（13.5%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移

【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
売上の停滞・減少	38.8%	売上の停滞・減少	40.4%	材料価格の上昇	34.0%	売上の停滞・減少	34.6%
同業者間の競争の激化	30.6%	材料価格の上昇	38.5%	売上の停滞・減少	31.9%	人手不足	28.8%
材料価格の上昇	22.4%	同業者間の競争の激化	25.0%	同業者間の競争の激化	23.4%	材料価格の上昇	26.9%
人手不足	20.4%	人手不足		人手不足		同業者間の競争の激化	23.1%
利幅の縮小	16.3%	利幅の縮小	17.3%	利幅の縮小	21.3%	利幅の縮小 人件費の増加	13.5%

【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
経費を節減する	44.9%	経費を節減する	42.3%	経費を節減する	36.2%	経費を節減する	34.6%
販路を広げる		販路を広げる		販路を広げる	31.9%	販路を広げる	32.7%
宣伝・広告を強化する	24.5%	宣伝・広告を強化する	23.1%	宣伝・広告を強化する	25.5%	人材を確保する	25.0%
人材を確保する		人材を確保する		人材を確保する	21.3%	宣伝・広告を強化する	23.1%
技術力を強化する	12.2%	労働条件を改善する	15.4%	労働条件を改善する 技術力を強化する 教育訓練を強化する	10.6%	教育訓練を強化する	13.5%

建 設 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（△3.0→4.0→1.2）は増勢が多少後退した。

売上額（△10.0→△3.8→10.6）と受注残（△8.1→△4.4→11.0）は大幅に持ち直して増勢に転じ、施工高（△4.0→9.4→18.7）も増加傾向を大きく強めたが、収益（△25.7→△6.2→△6.2）は前期同様の減少・減益が続いた。

来期の見通しについて、業況（0.9予想）は今期同様変化なく推移すると見ている。売上額（8.7予想）と受注残（8.6予想）は増加幅が若干縮小し、施工高（11.6予想）は増加傾向がかなり弱まると予想している。収益（△11.6予想）は悪化幅が拡大すると予想している。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（8.1→9.5→18.8）はさらに上昇し好調さを強めたが、材料価格（63.6→58.9→62.4）は引き続き厳しい状況が続いた。

在庫数量（△8.9→△2.0→△3.5）は不足感がわずかに現れた。

来期の見通しについて、請負価格（17.2予想）は今期同様の好調さで推移し、材料価格（55.1予想）は厳しい状況は続くものの上昇傾向が多少弱まると見ている。在庫数量（△8.4予想）は不足感が増すと予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△13.9→△3.7→△11.5）は再び窮屈感が強まり、借入難易度（△11.6→△14.2→△16.2）は前期同様の厳しさが続いた。

設備投資を「実施した」企業（25.5%→25.6%→31.0%）は前期から5.4ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（△13.1予想）は今期同様の窮屈感が続くとは予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（55.8%）が今期も最多となった。以下、「人手不足」（44.2%）、「売上の停滞・減少」（30.2%）、「同業者間の競争の激化」（25.6%）、「利幅の縮小」（20.9%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（53.5%）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（46.5%）、「人材を確保する」（39.5%）、「技術力を高める」（30.2%）、「情報力を強化する」（20.9%）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移

【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
材料価格の上昇	58.1%	材料価格の上昇	61.7%	材料価格の上昇	46.5%	材料価格の上昇	55.8%
人手不足	41.9%	人手不足	38.3%	人手不足	44.2%	人手不足	44.2%
売上の停滞・減少	25.6%	同業者間の競争の激化	31.9%	同業者間の競争の激化	27.9%	売上の停滞・減少	30.2%
同業者間の競争の激化	23.3%	売上の停滞・減少	29.8%	売上の停滞・減少	20.9%	同業者間の競争の激化	25.6%
利幅の縮小	18.6%	利幅の縮小	19.1%	利幅の縮小		利幅の縮小	20.9%

【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
経費を節減する	53.5%	経費を節減する	42.6%	経費を節減する	53.5%	経費を節減する	53.5%
技術力を高める	34.9%	販路を広げる	36.2%	販路を広げる	41.9%	販路を広げる	46.5%
人材を確保する	27.9%	人材を確保する	34.0%	人材を確保する	37.2%	人材を確保する	39.5%
情報力を強化する	20.9%	技術力を高める	31.9%	技術力を高める	32.6%	技術力を高める	30.2%
販路を広げる	18.6%	情報力を強化する	21.3%	情報力を強化する		情報力を強化する	20.9%

不 動 産 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（5.3→△3.2→6.4）は再び大きく持ち直してプラスに転じた。

売上額（0.7→△2.4→6.9）と収益（4.8→△4.7→0.5）も大幅に改善し増勢に転じた。

来期の見通しについて、業況（9.7予想）は堅調に推移すると見ているが、売上額（△1.3予想）と収益（△6.7予想）はともに下降し減少に転じると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（7.5→9.3→24.0）と仕入価格（23.2→20.1→37.3）はともに上昇傾向を大幅に強めた。

在庫数量（△2.2→7.5→△1.3）は不足感が大きく解消し適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（25.3予想）は今期並の上昇幅で推移し、仕入価格（28.1予想）は厳しい状況ながら上昇傾向が大幅に弱まると見ている。在庫数量（0.8予想）は引続き適正水準が保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度

資金繰り（△6.6→△6.8→△7.9）は前期同様の窮屈感で推移し、借入難易度（△11.1→△5.3→△4.7）も前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しについて、資金繰り（△8.1予想）は今期同様の窮屈感が続く と予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「大手企業との競争の激化」と「売上の停滞・減少」がともに30.4%で最多となった。以下、「商品物件の高騰」（26.1%）、「同業者間の競争の激化」（17.4%）、「利幅の縮小」と「商品物件の不足」（各13.0%）の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」（34.8%）が今期も最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」と「販路を広げる」（各26.1%）、「経費を節減する」と「新しい事業を始める」（各17.4%）の順であった。

【不動産業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移

【不動産業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
商品物件の高騰	20.0%	商品物件の高騰	22.7%	商品物件の高騰	28.6%	大手企業との競争の激化	30.4%
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		大手企業との競争の激化	23.8%	売上の停滞・減少	
売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化		売上の停滞・減少		商品物件の高騰	
利幅の縮小	15.0%	売上の停滞・減少	18.2%	同業者間の競争の激化	14.3%	同業者間の競争の激化	17.4%
大手企業との競争の激化 人手不足		商品物件の不足		利幅の縮小		利幅の縮小 商品物件の不足	13.0%

【不動産業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年7～9月期		2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
販路を広げる	25.0%	情報力を強化する	36.4%	情報力を強化する	38.1%	情報力を強化する	34.8%
宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	27.3%	宣伝・広告を強化する	28.6%	宣伝・広告を強化する	26.1%
経費を節減する		経費を節減する	22.7%	販路を広げる	23.8%	販路を広げる	
情報力を強化する	20.0%	販路を広げる	18.2%	経費を節減する 新しい事業を始める 不動産の有効活用を図る	9.5%	経費を節減する	17.4%
新しい事業を始める	15.0%	新しい事業を始める 不動産の有効活用を図る	13.6%	新しい事業を始める			

江戸川区独自の調査から

[景況全般について]

- ・先行きは好調、昨年対比は微増（繊維製品製造業）
- ・材料価格の高止まりで仕事の動きがとても悪い。先行き不透明感が拭えない。（鉄鋼業）
- ・原因はわからないが、とにかくモノの動きが悪く仕事が少ない。（紙加工品製造業）
- ・インフレと金利先高感の影響で、住宅投資の見合わせが多い。（建築材料卸売業）
- ・物価上昇で個人消費が控えられている感じがする。（機械器具小売業）
- ・5月から6月にかけて上向き始めたところで、7月に急激に失速している。（文房具小売業）
- ・顧客の50%以上が赤字で、原因は判然としない。経済全般に元気がない。（専門サービス業）
- ・顧客が値上げについてこられない可能性。景気下押になるとの懸念がある。（設備工事業）

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・金型業界は各社受注量に大きく差があり、無いところはほとんど無い状況。価格転換どころではなく、現実には相当安価で受注している。（金属製品製造業）
- ・5月はずっとゴールデンウィーク。7月によりやく少し仕事がきた。（金属製品製造業）
- ・取引先全体に受注減となっている中、材料費運送費が高騰しているので、価格の見直しをお願いしている。（金属製品製造業）
- ・コロナ以降、リモートワークが増え、靴関連の受注も年々減少傾向。（プラスチック製造業）
- ・賃金や材料費、電気料金の値上がり分を、価格に転嫁できない状況。（印刷業）
- ・円安、災害、紛争の影響で、食材の価格が暴騰し、利益確保に至らない。（食料品卸売業）
- ・天候が不安定で、得意先の飲食店の客足が伸びない。（食料品卸売業）
- ・大雨酷暑による顧客数減少があります。（飲食業）
- ・人件費等の高騰で、利益減。キャッシュレス化によるカード手数料が痛い。（眼鏡等小売業）
- ・最低賃金が上がり、取引先へ単価の見直しを提案したいが、内部利益の確保が優先して交渉が進まない。（事業サービス業）
- ・4月からの働き方改革で運送、クレーン費等が上昇したが、価格交渉は困難。（総合工事業）

[経営上の課題と経営改善等に向けての取組み]

- ・今後の展望のため、銀行と中小企業診断士の支援を受け、事業計画書を作成する。（鉄鋼業）
- ・えどがわ産業ナビに登録し、他の地域の顧客開拓を進める。（金属製品製造業）
- ・若い技術者を確保することが困難で、ベテラン従業員頼みの現状が課題。（機械器具製造業）
- ・趣味で使用していた3Dプリンターを顧客へのプレゼンに活用している。（家具製造業）
- ・カード決済が出来るようになったので、次はHPで通販を検討している。（革製品製造業）
- ・展示会に初出展し、ブランディングの強化と販路開拓に成功している。（自動車部品製造業）
- ・新規事業に挑戦するため、新設備を導入予定。（印刷業）
- ・当社にしかできない仕事を受注し、下請けから脱却するため、新規事業に取り組む。（印刷業）
- ・DX化に力を入れている。単純作業のロボット活用を検討する。（その他の製造業）
- ・とにかく、無駄な仕入れ、経費を抑え、なんとか生き抜くしかない。（建築材料卸売業）
- ・今の得意先を減らさないように務める。展示会への出展などの余裕はない。（食料品卸売業）
- ・気候に合わせたメニュー等をSNSにて小まめに配信している。（飲食業）
- ・ネット、SNSを通じ、小回りの利くサービスやメンテナンスを顧客にアピールしている。（小売業）
- ・人件費をかけず、ワンオペにて営業。（飲食料品小売業）
- ・ターゲットを絞り新規開拓のためオフライン営業を強化している。（自動車小売業）
- ・新分野への事業展開などはリスクもあり現状では考えていない。（技術サービス業）
- ・キャンペーンやロケーション撮影で新規客獲得。WEB関連の経費の見直し（技術サービス業）
- ・電帳法に関連して、経費節減のため帳簿と請求書の送付を電子化する。（専門サービス業）
- ・企業合併又は人材の融通など、人件費の抑制と、後継問題に取り組んでいる。（不動産業）

江戸川区の企業倒産動向

(2024年4月～6月)

2024年4～6月期の江戸川区の倒産件数は、前期比25.0%減の15件（前期20件）、負債総額は前期比92.3%増の17億33百万円（前期9億1百万円）であった。業種別にみると、件数では“建設業”が6件で最も多く、次いで“サービス業”と“不動産業”が2件であった。負債総額は“小売業”が14億21百万円で最も多く、次いで“建設業”（1億32百万円）となった。

江戸川区の業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2023年4～6月		前期 2024年1～3月		今期 2024年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	4	335	1	12	1	10
卸売業	3	1,910	3	165	1	13
小売業	3	83	2	56	1	1,421
サービス業	0	0	4	60	2	30
建設業	1	10	3	229	6	132
不動産業	0	0	1	10	2	50
情報通信業・運輸業	3	60	2	60	0	0
宿泊業、飲食サービス業	1	20	1	10	1	27
その他	2	237	3	299	1	50
合計	17	2,655	20	901	15	1,733

東京都の企業倒産動向

(2024年4月～6月)

2024年4～6月期の東京都の倒産件数は、前期比16.6%増の485件（前期416件）、負債総額は前期比6.1%減の778億円（前期828億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が118件で前期に続いて最も多く、次いで“卸売業”が94件であった。負債総額は“その他”が129億円で最も多く、以下、“サービス業”が126億円、“小売業”が115億円で続いた。

1. 概況

(単位：件・百万円)

	前年同期 2023年 4～6月	前期 2024年 1～3月	今期 2024年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	382	416	485	16.6%
負債総額	231,532	82,831	77,767	-6.1%	-66.4%

2. 原因別倒産動向

(単位：件)

	前年同期 2023年 4～6月	前期 2024年 1～3月	今期 2024年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	277	274	324	18.2%
既往のしわよせ	42	39	54	38.5%	28.6%
売掛金等回収難 (不況型計)	1	1	2	100.0%	100.0%
放漫経営	31	46	53	15.2%	71.0%
過小資本	5	7	3	-57.1%	-40.0%
他社倒産の余波	20	35	36	2.9%	80.0%
信用性低下	0	2	2	0.0%	-
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	1	-	-
その他	6	12	10	-16.7%	66.7%
合計	382	416	485	16.6%	27.0%

3. 業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2023年4～6月		前期 2024年1～3月		今期 2024年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	32	6,360	20	5,766	22	7,387
卸売業	59	42,545	63	16,323	94	9,951
小売業	34	12,350	45	5,237	43	11,545
サービス業	88	136,629	99	10,859	118	12,611
建設業	51	6,913	49	4,499	54	6,052
不動産業	16	12,586	30	19,183	19	2,861
情報通信業・運輸業	52	5,983	47	14,054	71	10,113
宿泊業、飲食サービス業	36	2,105	32	2,695	37	4,347
その他	14	6,061	31	4,215	27	12,900
合計	382	231,532	416	82,831	485	77,767

特別調査 「中小企業における災害等への対応について」

(2024年6月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業（全6業種=338事業所）の回答を集計したものです。

注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。

注3. 選択肢の表記が『……』となっているものは、幾つかの選択肢を合わせているものです。

本調査結果の特徴	① 普段意識している災害	「地震」 66.7% 「火災」 37.8% 「風・水害」 36.3% 「コロナなどの感染症」 19.9% 「あまり意識していない」 16.4%
	② 災害への備え（現在の備えの自己評価と遭遇した際の評価）	【現在の自己評価】 『できている』 56.2% 『できていない』 43.8% 【遭遇した際の評価】 『できていた』 33.3% 『できていなかった』 33.3%
	③ 事業継続にかかる保険の加入状況	【加入している】 49.2% 【加入していない】 30.5% ・「保険料が高い」 10.0% ・「自社には必要ない」 9.1% 【災害保険に加入しているかどうかわからない】 20.2%
	④ 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況	【建物の耐震状況】 『できている』 54.3% 『できていない』 28.1% 【ハザードマップの確認】 ・「確認して問題があったが対策は取っていない」 30.4% ・「確認して、大きな問題はなかった」 27.8% ・「確認して問題があり、対策を取った」 10.1%
	⑤ 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況	【現保有預金】 ・「売上の3か月以上」 24.6% ・「売上の1～3か月分」 30.5% ・「売上の2週間分～1か月分」 14.2% 【災害対策金融支援の利用状況】 ・「コロナ禍の時に受けたことがある」 47.0% ・「受けたことがない」 47.9%

問1. 普段意識している災害について

自社において普段どのような災害を意識しているかについて、最大3つまで何ったところ、「地震」が66.7%で最も多かった。次いで、「火災」(37.8%)、「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」(36.3%)、「コロナなどの感染症」(19.9%)などであった。一方、「あまり意識していない」が16.4%であった。

業種別に見ると、「地震」は“不動産業”(78.3%)、“サービス業”(75.5%)、“建設業”(74.4%)で7割台と高く、「火災」は“小売業”(41.8%)と“製造業”(41.3%)で4割台、「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」は“サービス業”(44.9%)と“建設業”(41.9%)で4割台と高い割合であった。一方、「あまり意識していない」は“小売業”(26.9%)と“卸売業”(25.0%)が2割台半ばと他の業種に比べて高い割合であった。

図表1 普段意識している災害について

問2. 災害への備え（現在の備えの自己評価と実際に遭遇した際の評価）

次に、自社の災害への備えについてどのように評価しているか、また、実際に災害に遭遇した際に感じた自社の備えについて伺った。その結果、現在の災害への備えの自己評価は、「どちらかというとできている」が39.6%で最も多く、これに「できている」(16.5%)を合わせた『できている』(56.2%)は全体の過半数を占めた。

一方、実際に災害に遭遇した際の自社の備えについて感じたことは、「どちらかというとできていなかった」が25.5%で最も多く、これに「できていなかった」(7.8%)を合わせた『できていなかった』は33.3%であった。更に、「できていた」(11.4%)と「どちらかというとできていた」(21.9%)を合わせた『できていた』も33.3%で同じ割合であった。

業種別に見ると、現在の災害への備えの自己評価は、『できている』は“卸売業”(68.8%)が最も高く、実際に災害に遭遇した際の自社の備えについて、『できていた』も“卸売業”(50.0%)が最も高い割合であった。

図表2 災害への備え（現在の備えの自己評価と実際に遭遇した際の評価）

問3. 事業継続にかかる保険の加入状況について

更に、事業継続にかかる保険、具体的には財産補償（設備や店舗が損壊したときの補償）や休業補償（休業を余儀なくされたときの損害補償）の加入状況について伺った。その結果、『加入している』が49.2%と約半数の企業が事業継続にかかる保険に加入している。その内容については、「財産補償のみ加入」が23.6%、「財産補償、休業補償の両方に加入」が19.6%であった。一方、『加入していない』は30.5%で、その理由は「保険料が高い」(10.0%)、「自社には必要ない(災害時損失額が低い等)」(9.1%)、「災害保険についてよくわからない」(8.5%)などであった。

業種別に見ると、『加入している』は“不動産業”が60.9%で最も高く、次いで“建設業”(53.7%)となっている。一方、『加入していない』は“小売業”が38.8%で最も高く、次いで“サービス業”(36.0%)であった。

図表3 事業継続にかかる保険の加入状況について

問4. 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況について

自社で使用している建物の耐震への備えの状況とハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)を確認しているか伺った。その結果、建物の耐震については、『できている(「できている」と「どちらかといえばできている」)』が54.3%で、『できていない(「できていない」と「どちらかといえばできていない」)』の28.1%を大きく上回っている。一方、ハザードマップの確認状況については、『確認した』(68.4%)が全体の3分の1を占めており、そのうち「確認して問題があったが対策は取っていない」が30.4%、「確認して、大きな問題はなかった」が27.8%という結果であった。

業種別に見ると、建物の耐震については、『できている』は“不動産業”(60.9%)が最も高く、逆に“小売業”(49.3%)が最も低い割合であった。また、ハザードマップの確認状況については、『確認した』は“不動産業”が87.0%で最も高く、逆に“卸売業”(56.3%)が最も低い割合であった。

図表4 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況について

問5. 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況

最後に災害への対応として、一定程度の現預金を保有しておくことがBCP策定基準などで推奨されているが、自社において現預金が最も少ない時期(売掛金の回収直前など)を想定したうえで、通常、現預金をどの程度保有しているか、また、自治体や信用保証協会、政府系金融機関などの公的団体から、災害対策金融支援(災害復旧貸付やセーフティネット保証4号等)を受けたことがあるか伺った。その結果、現預金の保有状況については、「売上の1~3か月分」が30.5%で最も多く、次いで、「売上の3か月分以上」(24.6%)、「売上の2週間分~1か月分」(14.2%)であり、売上の2週間分以上の現預金を常に確保されている企業が全体の69.2%を占めた。また、災害対策金融支援については、『受けたことがある』が51.5%で、そのうち大半が「コロナ禍の時に受けたことがある」であった。

業種別で見ると、『売上の2週間分以上の現預金がある』は“サービス業”が82.0%で最も高く、『災害対策金融支援を受けたことがある』は“建設業”が69.8%で最も高い割合であった。

図表5 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況

	回答数	問1 普段意識している災害										回答数	問2 災害への備え(現在の自己評価と遭遇した際の評価)									
		地震	火災 (台風・ゲリラ豪雨など)	風・水害	雪害	上記以外の自然災害	コロナなどの感染症	国際紛争	犯罪行為(大規模テロなど)	その他	あまり意識していない		現在の備えの自己評価				実際に遭遇した際の評価					
													できていない	どちらかというのできている	どちらかというのできている	できていない	できていた	どちらかというのできている	どちらかというのできている	できていなかった	災害にあったことがない	
全業種	336	66.7	37.8	36.3	0.6	2.4	19.9	2.4	1.2	1.8	16.4	333	16.5	39.6	32.4	11.4	11.4	21.9	25.5	7.8	28.2	
製造業	138	64.5	41.3	34.1	0.7	2.2	20.3	2.2	0.7	1.4	15.2	136	16.2	46.3	26.5	11.0	13.2	24.3	27.2	5.1	25.0	
従業員規模																						
1人~4人	75	64.0	36.0	22.7	-	2.7	17.3	4.0	1.3	1.3	18.7	72	20.8	44.4	25.0	9.7	19.4	19.4	25.0	6.9	23.6	
5人~19人	50	60.0	46.0	46.0	-	2.0	22.0	-	-	2.0	12.0	51	9.8	43.1	33.3	13.7	5.9	23.5	31.4	3.9	29.4	
20人~49人	9	88.9	55.6	66.7	11.1	-	33.3	-	-	-	11.1	9	22.2	55.6	11.1	11.1	11.1	55.6	22.2	-	11.1	
50人~99人	3	100.0	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	100.0	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	
100人~300人	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	
業況																						
良い	14	71.4	64.3	50.0	-	-	28.6	-	-	-	-	14	7.1	50.0	28.6	14.3	7.1	21.4	14.3	7.1	35.7	
普通	83	60.2	37.3	32.5	1.2	3.6	18.1	1.2	1.2	1.2	16.9	81	22.2	51.9	19.8	6.2	17.3	29.6	27.2	1.2	19.8	
悪い	38	73.7	44.7	34.2	-	-	23.7	5.3	-	2.6	13.2	38	5.3	34.2	42.1	18.4	5.3	13.2	34.2	10.5	34.2	
卸売業	16	56.3	37.5	31.3	-	-	12.5	6.3	-	12.5	25.0	16	12.5	56.3	18.8	12.5	6.3	43.8	12.5	6.3	18.8	
従業員規模																						
1人~4人	11	45.5	27.3	36.4	-	-	-	9.1	-	9.1	36.4	11	9.1	63.6	18.2	9.1	0.0	54.5	9.1	-	27.3	
5人~19人	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	
20人~49人	3	100.0	66.7	33.3	-	-	66.7	-	-	-	-	3	33.3	66.7	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況																						
良い	3	100.0	33.3	100.0	-	-	33.3	-	-	-	-	3	33.3	66.7	-	-	-	33.3	33.3	-	-	
普通	9	55.6	44.4	11.1	-	-	11.1	11.1	-	11.1	33.3	9	11.1	66.7	11.1	11.1	11.1	55.6	-	-	33.3	
悪い	4	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	25.0	4	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	-	
小売業	67	58.2	41.8	31.3	-	-	14.9	1.5	1.5	1.5	26.9	67	11.9	26.9	47.8	13.4	9.0	14.9	28.4	11.9	29.9	
従業員規模																						
1人~4人	50	54.0	40.0	24.0	-	-	14.0	-	-	-	32.0	50	12.0	30.0	44.0	14.0	10.0	16.0	26.0	12.0	30.0	
5人~19人	15	66.7	40.0	46.7	-	-	20.0	6.7	6.7	6.7	13.3	15	13.3	6.7	66.7	13.3	6.7	6.7	40.0	13.3	33.3	
20人~49人	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
50人~99人	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況																						
良い	5	60.0	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0	20.0	40.0	5	20.0	-	60.0	20.0	-	20.0	20.0	-	60.0	
普通	42	57.1	45.2	33.3	-	-	16.7	2.4	-	-	26.2	42	9.5	38.1	42.9	9.5	9.5	16.7	31.0	11.9	28.6	
悪い	18	61.1	44.4	33.3	-	-	11.1	-	-	-	27.8	18	11.1	11.1	55.6	22.2	5.6	11.1	22.2	16.7	27.8	
サービス業	49	75.5	36.7	44.9	2.0	4.1	20.4	2.0	-	-	8.2	50	22.0	36.0	36.0	6.0	16.0	14.0	36.0	10.0	22.0	
従業員規模																						
1人~4人	27	70.4	29.6	22.2	-	3.7	29.6	-	-	-	11.1	28	17.9	32.1	46.4	3.6	17.9	10.7	42.9	7.1	21.4	
5人~19人	12	91.7	33.3	75.0	8.3	-	16.7	-	-	-	8.3	12	25.0	33.3	25.0	16.7	8.3	8.3	16.7	25.0	33.3	
20人~49人	6	83.3	66.7	66.7	-	16.7	-	16.7	-	-	-	6	16.7	50.0	33.3	-	16.7	-	66.7	-	16.7	
50人~99人	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	2	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-	-	-	
100人~300人	2	100.0	50.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	2	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	
業況																						
良い	8	75.0	25.0	75.0	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	12.5	8	12.5	50.0	25.0	12.5	-	25.0	25.0	12.5	25.0	
普通	35	74.3	40.0	34.3	-	-	22.9	-	-	-	8.6	36	22.2	38.9	33.3	5.6	16.7	13.9	38.9	11.1	19.4	
悪い	6	83.3	33.3	66.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-	6	33.3	-	66.7	-	33.3	-	33.3	-	33.3	
建設業	43	74.4	30.2	41.9	-	7.0	27.9	4.7	4.7	2.3	11.6	41	19.5	34.1	36.6	9.8	9.8	31.7	7.3	9.8	36.6	
従業員規模																						
1人~4人	15	80.0	46.7	33.3	-	-	20.0	-	6.7	-	13.3	14	21.4	35.7	35.7	7.1	7.1	35.7	7.1	7.1	42.9	
5人~19人	23	65.2	26.1	47.8	-	13.0	30.4	8.7	4.3	4.3	13.0	22	18.2	31.8	36.4	13.6	9.1	22.7	4.5	13.6	40.9	
20人~49人	4	100.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	4	25.0	25.0	50.0	-	25.0	50.0	25.0	-	-	
50人~99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況																						
良い	7	71.4	14.3	42.9	-	14.3	28.6	-	14.3	-	28.6	6	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	
普通	25	72.0	32.0	32.0	-	4.0	24.0	8.0	-	4.0	8.0	24	20.8	29.2	37.5	12.5	16.7	29.2	4.2	16.7	29.2	
悪い	11	81.8	36.4	63.6	-	9.1	36.4	-	9.1	-	9.1	11	27.3	36.4	27.3	9.1	-	27.3	18.2	-	45.5	
不動産業	23	78.3	21.7	39.1	-	-	21.7	-	-	-	13.0	23	17.4	43.5	17.4	21.7	4.3	13.0	26.1	4.3	47.8	
従業員規模																						
1人~4人	17	76.5	29.4	29.4	-	-	23.5	-	-	-	17.6	17	17.6	41.2	23.5	17.6	5.9	11.8	35.3	-	47.1	
5人~19人	6	83.3	-	66.7	-	-	16.7	-	-	-	-	6	16.7	50.0	-	33.3	-	16.7	-	16.7	50.0	
20人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況																						
良い	4	75.0	50.0	75.0	-	-	-	-	-	-	-	4	-	75.0	25.0	-	-	50.0	-	-	50.0	
普通	16	75.0	18.8	18.8	-	-	25.0	-	-	-	18.8	16	25.0	37.5	18.8	18.8	6.3	6.3	37.5	-	50.0	
悪い	3	100.0	-	100.0	-	-	33.3	-	-	-	-	3	-	33.3	-	66.7	-	-	-	33.3	33.3	

	回 答 数	問3 事業継続にかかる保険の加入状況										回 答 数	問4 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況									
		加入している(内容)					加入していない(理由)						建物の耐震状況					ハザードマップの確認				
		に財産補償、休業補償の両方加入	財産補償のみ加入	休業補償のみ加入	保険料が高い	補償内容が狭い	災害保険についてよくわからない	保険金額が低い	損失額が低い等	自社には必要ない(災害時にかかわらない)	災害保険に加入しているかどうかかわらない		できていない	どちらかというのできている	どちらかというのできている	わからない	確認した、大きな問題はなかった	確認して問題があり、対策を取った	確認して問題があったが対策は取っていない	確認していない		
全業種	331	19.6	23.6	6.0	10.0	2.4	8.5	0.6	9.1	20.2	335	20.9	33.4	18.8	9.3	16.7	27.8	10.1	30.4	29.6		
製造業	135	21.5	20.0	7.4	7.4	3.7	8.1	0.7	7.4	23.7	137	18.2	35.8	21.2	8.8	14.6	33.6	10.9	26.3	28.5		
従業者規模																						
1人~4人	72	18.1	16.7	6.9	6.9	2.8	8.3	1.4	9.7	29.2	73	20.5	34.2	21.9	11.0	11.0	31.5	9.6	26.0	31.5		
5人~19人	50	22.0	24.0	6.0	10.0	4.0	8.0	-	6.0	20.0	51	11.8	35.3	21.6	7.8	21.6	37.3	5.9	27.5	29.4		
20人~49人	9	44.4	33.3	11.1	-	11.1	-	-	-	-	9	33.3	55.6	-	-	11.1	22.2	55.6	11.1	11.1		
50人~99人	3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	3	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	66.7	-		
100人~300人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-		
業況																						
良い	14	35.7	28.6	-	7.1	-	7.1	-	7.1	14.3	14	7.1	50.0	21.4	21.4	-	35.7	7.1	50.0	7.1		
普通	82	23.2	11.0	9.8	6.1	4.9	7.3	1.2	8.5	28.0	82	23.2	37.8	17.1	6.1	13.4	36.6	13.4	20.7	28.0		
悪い	36	13.9	38.9	5.6	11.1	2.8	8.3	-	5.6	13.9	38	10.5	28.9	26.3	10.5	23.7	23.7	7.9	31.6	36.8		
卸売業	15	20.0	26.7	-	6.7	-	13.3	-	13.3	20.0	16	12.5	43.8	12.5	-	31.3	31.3	-	25.0	37.5		
従業者規模																						
1人~4人	11	18.2	9.1	-	9.1	-	18.2	-	18.2	27.3	11	9.1	54.5	18.2	-	18.2	36.4	-	18.2	36.4		
5人~19人	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	100.0	-	-	50.0	50.0		
20人~49人	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	3	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3		
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業況																						
良い	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	3	33.3	66.7	-	-	-	33.3	-	33.3	-		
普通	9	22.2	11.1	-	-	-	22.2	-	11.1	33.3	9	11.1	44.4	22.2	-	22.2	33.3	-	22.2	44.4		
悪い	4	-	75.0	-	-	-	-	-	-	25.0	4	-	25.0	-	-	75.0	25.0	-	25.0	50.0		
小売業	67	14.9	28.4	1.5	11.9	1.5	9.0	1.5	14.9	16.4	67	16.4	32.8	22.4	9.0	17.9	17.9	7.5	37.3	35.8		
従業者規模																						
1人~4人	50	16.0	26.0	2.0	12.0	-	8.0	-	18.0	18.0	50	16.0	32.0	24.0	10.0	16.0	22.0	6.0	34.0	36.0		
5人~19人	15	6.7	33.3	-	13.3	6.7	13.3	6.7	6.7	13.3	15	13.3	33.3	20.0	6.7	26.7	-	13.3	46.7	40.0		
20人~49人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-		
50人~99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-		
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業況																						
良い	5	-	60.0	-	-	-	-	-	-	40.0	5	-	40.0	20.0	-	20.0	-	-	20.0	80.0		
普通	42	21.4	21.4	-	11.9	-	4.8	2.4	19.0	19.0	42	14.3	33.3	23.8	9.5	19.0	21.4	9.5	38.1	28.6		
悪い	18	5.6	38.9	5.6	16.7	5.6	22.2	-	-	5.6	18	27.8	27.8	22.2	11.1	11.1	16.7	5.6	38.9	38.9		
サービス業	50	20.0	22.0	6.0	18.0	-	10.0	-	8.0	16.0	50	26.0	32.0	16.0	14.0	12.0	24.0	12.0	30.0	30.0		
従業者規模																						
1人~4人	28	17.9	17.9	7.1	17.9	-	10.7	-	10.7	17.9	28	17.9	35.7	21.4	7.1	17.9	21.4	7.1	32.1	39.3		
5人~19人	12	16.7	33.3	8.3	16.7	-	8.3	-	8.3	8.3	12	41.7	8.3	8.3	33.3	8.3	33.3	8.3	25.0	16.7		
20人~49人	6	16.7	33.3	-	16.7	-	16.7	-	-	16.7	6	16.7	66.7	-	16.7	-	-	33.3	50.0	16.7		
50人~99人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0		
100人~300人	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-		
業況																						
良い	8	25.0	25.0	-	25.0	-	12.5	-	12.5	-	8	37.5	25.0	25.0	12.5	-	50.0	12.5	25.0	-		
普通	36	19.4	25.0	5.6	13.9	-	8.3	-	5.6	22.2	36	19.4	38.9	13.9	13.9	13.9	16.7	13.9	30.6	36.1		
悪い	6	16.7	-	16.7	33.3	-	16.7	-	16.7	-	6	50.0	-	16.7	16.7	16.7	33.3	-	33.3	33.3		
建設業	41	17.1	26.8	9.8	7.3	4.9	7.3	-	4.9	22.0	42	23.8	31.0	16.7	7.1	21.4	21.4	14.3	31.0	28.6		
従業者規模																						
1人~4人	13	7.7	53.8	15.4	-	-	-	-	-	23.1	14	7.1	42.9	21.4	7.1	21.4	-	21.4	50.0	21.4		
5人~19人	23	17.4	13.0	8.7	13.0	4.3	13.0	-	4.3	26.1	23	30.4	26.1	13.0	4.3	26.1	26.1	8.7	21.7	39.1		
20人~49人	4	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0	-	4	50.0	-	25.0	25.0	-	50.0	25.0	25.0	0.0		
50人~99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-		
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業況																						
良い	7	14.3	28.6	14.3	-	14.3	14.3	-	-	14.3	7	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9	14.3		
普通	24	16.7	20.8	8.3	4.2	4.2	4.2	-	8.3	33.3	24	25.0	25.0	20.8	-	29.2	29.2	8.3	25.0	37.5		
悪い	10	20.0	40.0	10.0	20.0	-	10.0	-	-	-	11	18.2	45.5	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	36.4	18.2		
不動産業	23	26.1	26.1	8.7	8.7	-	4.3	-	8.7	17.4	23	39.1	21.7	8.7	13.0	17.4	39.1	8.7	39.1	13.0		
従業者規模																						
1人~4人	17	23.5	17.6	11.8	11.8	-	5.9	-	11.8	17.6	17	35.3	17.6	11.8	11.8	23.5	35.3	5.9	41.2	17.6		
5人~19人	6	33.3	50.0	-	-	-	-	-	-	16.7	6	50.0	33.3	-	16.7	-	50.0	16.7	33.3	-		
20人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業況																						
良い	4	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	4	-	75.0	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-		
普通	16	18.8	18.8	12.5	12.5	-	6.3	-	12.5	18.8	16	43.8	12.5	12.5	18.8	43.8	6.3	31.3	18.8	-		
悪い	3	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	3	66.7	-	-	33.3	-	33.3	-	66.7	-		

		問5 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況											
		回 答 数	現預金の保有状況					災害対策金融支援の利用状況					
			売 上 の 3 か 月 以 上	売 上 の 1 〜 3 か 月 分	売 上 の 2 週 間 分 〜 1 か 月 分	売 上 の 2 週 間 未 満	ほ と ん ど 保 有 し て い な い	把 握 し て い な い	が コ ロ ナ 禍 の 時 に 受 け た こ と あ る	が 自 然 災 害 の 時 に 受 け た こ と あ る	コ ロ ナ 禍 自 然 災 害 の 両 方 で 受 け た こ と あ る	受 け た こ と が な い	
全	業 種	338	24.6	30.5	14.2	5.0	13.3	11.2	47.0	1.8	2.7	47.9	
製	造 業	139	23.0	33.8	14.4	4.3	10.8	12.9	47.5	2.9	1.4	47.5	
	従業者規模	1人〜4人	75	12.0	34.7	18.7	5.3	12.0	16.0	40.0	5.3	1.3	52.0
		5人〜19人	51	33.3	31.4	11.8	3.9	11.8	7.8	52.9	-	2.0	45.1
		20人〜49人	9	44.4	44.4	-	-	-	11.1	66.7	-	-	33.3
		50人〜99人	3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	66.7	-	-	33.3
		100人〜300人	1	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	業 況	良 い	14	50.0	35.7	7.1	-	7.1	-	71.4	-	-	28.6
普 通		84	21.4	36.9	14.3	1.2	9.5	15.5	45.2	4.8	-	50.0	
悪 い		38	18.4	28.9	18.4	13.2	13.2	7.9	47.4	-	5.3	44.7	
卸	売 業	16	18.8	25.0	25.0	-	25.0	6.3	50.0	-	-	50.0	
小	従業者規模	1人〜4人	11	27.3	18.2	18.2	-	27.3	9.1	36.4	-	-	63.6
		5人〜19人	2	-	50.0	-	-	50.0	-	100.0	-	-	-
		20人〜49人	3	-	33.3	66.7	-	-	-	66.7	-	-	33.3
		50人〜99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	100.0	-	-	-
		普 通	9	11.1	11.1	33.3	-	33.3	11.1	22.2	-	-	77.8
悪 い		4	25.0	50.0	-	-	25.0	-	75.0	-	-	25.0	
小	売 業	67	14.9	29.9	11.9	14.9	10.4	16.4	41.8	-	4.5	52.2	
サ	従業者規模	1人〜4人	50	16.0	24.0	16.0	16.0	8.0	18.0	34.0	-	2.0	62.0
		5人〜19人	15	6.7	46.7	-	13.3	20.0	13.3	60.0	-	13.3	26.7
		20人〜49人	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-
		50人〜99人	1	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
		100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	5	-	20.0	-	-	20.0	60.0	20.0	-	-	80.0
		普 通	42	19.0	31.0	14.3	9.5	9.5	14.3	40.5	-	2.4	54.8
悪 い		18	5.6	33.3	11.1	33.3	11.1	5.6	50.0	-	11.1	38.9	
サ	ー ビ ス 業	50	40.0	26.0	16.0	-	16.0	-	40.0	2.0	-	58.0	
建	従業者規模	1人〜4人	28	32.1	25.0	21.4	-	21.4	-	28.6	3.6	-	67.9
		5人〜19人	12	25.0	41.7	16.7	-	8.3	-	41.7	-	-	58.3
		20人〜49人	6	83.3	-	-	-	16.7	-	66.7	-	-	33.3
		50人〜99人	2	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
		100人〜300人	2	50.0	50.0	-	-	-	-	100.0	-	-	0.0
	業 況	良 い	8	62.5	25.0	-	-	-	-	75.0	-	-	25.0
		普 通	36	38.9	27.8	22.2	-	8.3	-	36.1	2.8	-	61.1
悪 い		6	16.7	16.7	-	-	66.7	-	16.7	-	-	83.3	
建	設 業	43	23.3	30.2	11.6	2.3	20.9	9.3	65.1	2.3	2.3	30.2	
不	従業者規模	1人〜4人	15	33.3	20.0	20.0	-	20.0	6.7	66.7	6.7	-	26.7
		5人〜19人	23	17.4	30.4	4.3	4.3	26.1	13.0	65.2	-	4.3	30.4
		20人〜49人	4	25.0	50.0	25.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0
		50人〜99人	1	0.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-
		100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	7	28.6	28.6	-	-	28.6	-	71.4	-	-	28.6
		普 通	25	20.0	28.0	12.0	4.0	24.0	12.0	64.0	4.0	4.0	28.0
悪 い		11	27.3	36.4	18.2	-	9.1	9.1	63.6	-	-	36.4	
不	動 産 業	23	34.8	26.1	13.0	-	8.7	17.4	39.1	-	13.0	47.8	
不	従業者規模	1人〜4人	17	35.3	23.5	17.6	-	5.9	17.6	41.2	-	17.6	41.2
		5人〜19人	6	33.3	33.3	-	-	16.7	16.7	33.3	-	-	66.7
		20人〜49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人〜99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人〜300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 況	良 い	4	75.0	25.0	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
		普 通	16	25.0	25.0	18.8	-	6.3	25.0	37.5	-	18.8	43.8
悪 い		3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	66.7	

東京都全体の中小企業の景況

(2024年4月～6月期)

業況は好転を窺える水準まで改善する

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)

今期の6業種合計の業況判断DIは、△0.7(前期△5.5)と前期に比べ4.8ポイント増となり好転を窺える水準まで改善した。

業種別で見ると、すべての業種で改善が見られ、サービス業は大幅に好調に転じた。不動産業、建設業は良好感を強め、小売業、製造業、卸売業は水面下ながらわずかに上向いた。

来期は、卸売業、製造業において引き続き改善傾向が続くと期待しており、建設業、サービス業、小売業は今期同様変化なく推移し、不動産業は好感感がやや後退すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-9.1	-5.9	3.2	-2.8	3.1
卸売業	-8.7	-6.6	2.1	-1.9	4.7
小売業	-14.4	-9.7	4.7	-9.6	0.1
サービス業	-6.3	1.6	7.9	2.7	1.1
建設業	10.5	15.7	5.2	17.6	1.9
不動産業	5.9	12.8	6.9	10.2	-2.6
総合	-5.5	-0.7	4.8	1.0	1.7

※前期 (2024年1～3月) 来期 (2024年7～9月)

<製造業>

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額、受注残はわずかに増加に転じ、収益はやや改善した。業種別では、繊維・衣服、一般機械、皮革関連が大幅に持ち直し、化学工業が大きく上向いた。価格面では販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格はわずかに上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」(39%)、「売上の停滞・減少」(35%)、「人手不足」(17%)が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(52%)、「経費を節減する」(44%)、「人材を確保する」(17%)が上位を占めた。

来期の業況は引き続き改善傾向が続くと期待している。売上額はやや増加傾向を強め、受注残は今期同様の水準で推移すると予想している。価格面では販売価格はわずかに上昇を強め、原材料価格は大幅に上昇幅を縮小させると見ている。

<卸売業>

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額はやや増加傾向を強め、収益はわずかに改善した。業種別に見ると建築材料、食料品・飲料品が上向いた。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(37%)、「仕入先からの値上げ要請」(26%)、「利幅の縮小」(24%)の順となった。重点経営施策は「販路を広げる」(59%)、「経費を節減する」(43%)、3位に「情報力を強化する」(18%)が上昇した。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見ており、売上額はわずかに好調さを強め、収益はやや改善すると期待している。価格面では販売価格、仕入価格ともにやや着きを見せると予想している。

<小売業>

業況は水面下ながらやや改善した。売上額はわずかに好転し、収益は幾分持ち直した。業種別で見ると、木材・建築材料、スポーツ用品・玩具、ガソリンスタンド・燃料が大幅に好転し、家具・建具・じゅう器、カメラ、時計・眼鏡が水面下ながら大きく改善した。価格面では販売価格、仕入価格ともにわずかに上昇傾向を強めた。資金繰りはやや厳しさが和らぎ、在庫は適正範囲が保たれている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(34%)、「仕入先からの値上げ要請」(22%)、「同業者間の競争の激化」と「利幅の縮小」が同率の19%となっている。重点経営施策についても前期同様に「経費を節減する」(44%)、「品揃えを改善する」(25%)、「宣伝・広告を強化する」(21%)と続いている。

来期の業況は今期同様の厳しさを推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格はわずかに着きを見せ、仕入価格は大幅に上昇が弱まると予想している。

<サービス業>

業況は大きく好調に転じた。売上額は大幅に増加傾向を強め、収益は水面下を脱した。業種別では自動車整備・駐車場が大幅に好調に転じ、娯楽は大きく持ち直した。価格面では料金価格が上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「人手不足」(31%)、「売上の停滞・減少」(30%)、3位に「同業者間の競争の激化」が上昇し、「材料価格の上昇」と同率の23%となった。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(41%)、「販路を広げる」(38%)、「人材を確保する」(27%)が上位を占めた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると見ており、売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると予想している。価格面では料金価格、材料価格ともにわずかに着きを見せると見ている。

<建設業>

業況はわずかに好感感が強まった。売上額・受注残・施工高は大幅に増加傾向を強め、前期増加に転じた収益はさらに増加幅を拡大させた。業種別では職別工事、総合工事において大幅に好感感が強まったほか、個人請負が大きく上向いた。価格面では請負価格、材料価格ともに上昇傾向を強めた。資金繰りはわずかに窮屈感を脱し、在庫は適正水準が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「材料価格の上昇」(54%)、「人手不足」(41%)、「売上の停滞・減少」(19%)が上位を占めた。重点経営施策については1位に「人材を確保する」が上昇し、「経費を節減する」と同率の43%となり、2位に「販路を広げる」(37%)、3位に「技術力を高める」(18%)と続いている。

来期の業況は今期同様の好感感が続くとしており、売上額・受注残・施工高・収益は今期並の増益で推移すると予想している。価格面では請負価格はやや着きを見せ、材料価格は大幅に上昇幅を縮小させると予想している。

<不動産業>

足踏み状態で推移していた業況は大幅に好感感を強めた。売上額、収益は2期連続でやや好調さを強めた。業種別では不動産代理・仲介が大きく上向いた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は変動なく推移している。

経営上の問題点の上位項目は「商品物件の高騰」(36%)、2位に「同業者間の競争の激化」(26%)が上昇し、3位に「商品物件の不足」(25%)となり、前回と2位と3位が入れ替わった。重点経営施策は前期同様に「情報力を強化する」(39%)、「販路を広げる」(32%)、「経費を節減する」(28%)の順となった。

来期の業況は好調感がやや後退すると予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を一服させると見ている。価格面では販売価格、仕入価格ともにやや上昇が弱まると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2024年4月～6月期)

製造業

【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙、印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-11	-6	9	6	-31	0	-13	-6	-18	-15	-19	-14	-3	-8	-23	-3	-2	-13	
売上額	-11	1	-7	11	-25	2	-15	-1	-5	-2	-4	-4	13	5	-16	6	6	-6	
受注残	-13	1	-4	9	-19	5	-14	-3	-4	-3	-3	-4	-4	2	-13	7	-4	-4	
収益	-18	-3	-26	-4	-37	0	-17	-4	-4	-4	-4	-4	3	-3	-28	-4	-13	-9	
販売価格	9	22	13	32	12	25	8	20	3	18	3	17	13	23	15	16	33	21	
原材料価格	30	47	64	57	34	50	44	45	4	45	4	44	30	46	24	38	37	52	
原材料在庫	-2	3	-1	2	-1	4	3	4	0	3	0	2	2	5	1	7	6	0	
資金繰り	-5	-6	-1	-2	-12	-4	-13	-2	-3	-7	-4	-8	4	-14	-16	-4	9	-11	
雇用	残業時間	-8	-1	0	-8	-11	-2	-13	-1	0	-1	0	-1	-17	-9	0	6	0	0
	人手	-10	-13	0	-15	-11	-14	-4	-10	6	-10	6	-10	-33	-18	0	-13	-6	-16
同期比	売上額	-9	3	0	26	-21	4	-17	-1	12	2	12	2	0	7	-20	11	13	-7
	収益	-16	-5	0	8	-21	-1	-30	-9	6	-9	6	-10	0	3	-20	-1	-19	-18
経営上の問題点	① 原材料高	36	39	86	62	42	39	57	41	17	30	17	30	17	46	40	34	38	46
	② 売上の停滞・減少	36	35	14	25	42	32	44	37	33	44	33	45	42	38	60	37	25	36
	③ 利幅の縮小	19	16	14	24	26	14	17	17	17	18	17	18	33	20	10	14	19	14
	④ 人手不足	16	17	-	21	16	21	17	14	17	12	17	12	25	20	10	18	13	14
	⑤ 同業者間の競争の激化	16	15	14	7	11	16	26	13	17	21	17	22	-	13	10	14	6	18
重点経営施策	① 販路を広げる	50	52	57	50	58	51	48	51	56	58	56	58	50	51	80	51	38	58
	② 経費を節減する	42	44	43	46	47	43	57	46	22	47	22	47	50	49	40	37	31	46
	③ 人材を確保する	20	17	-	16	42	21	26	17	22	10	22	10	8	20	10	22	19	13
	④ 情報力を強化する	11	11	14	6	5	13	13	10	17	13	17	12	8	9	10	13	6	10
	⑤ 新製品・技術を開発する	7	10	-	19	5	11	-	6	11	9	11	7	8	7	-	3	13	9
借入の難易度	-11	-4	14	-4	-16	2	0	1	-18	-10	-18	-9	-11	-14	-44	-4	-14	-15	

【来期見通しの比較】

業況	-15	-3	-1	13	-26	3	-13	-2	-23	-14	-23	-13	-2	-7	-18	-10	-6	-8	
売上額	-15	4	-8	17	-25	6	-14	2	-16	-2	-15	-3	3	5	-33	-3	2	-3	
受注残	-14	2	-2	15	-22	4	-17	0	-4	-3	-3	-3	-3	0	-34	-3	-4	-6	
収益	-18	-1	1	7	-14	0	-23	-4	-17	-3	-16	-3	2	-1	-46	-9	-13	-7	
販売価格	8	19	1	31	7	21	10	15	-2	14	-2	12	12	22	17	11	26	24	
原材料価格	26	41	32	50	29	44	37	40	4	39	4	38	24	39	28	32	27	45	
原材料在庫	-1	3	-1	4	3	3	2	4	1	3	1	2	4	4	-4	6	3	-1	
資金繰り	-7	-5	1	-2	-13	-2	-18	0	-7	-8	-7	-9	2	-9	-26	-7	6	-10	
雇用	残業時間	-9	-1	0	-2	-19	0	-13	0	6	-1	6	-1	-25	-11	0	3	0	-1
	人手	-10	-13	0	-13	-6	-16	-4	-9	-6	-10	-6	-10	-33	-16	0	-11	-6	-16

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業

【今期実績の比較】

		全体	
		江戸川区	全都
業況		-8	-7
売上額		-3	4
収益		4	-4
販売価格		31	31
仕入価格		34	50
在庫		-1	5
資金繰り		14	-2
雇用	残業時間	-24	0
	人手	-18	-14
同期比	売上額	-6	7
	収益	0	-5
経営上の問題点		29	39
	① 人手不足	35	16
	② 売上の停滞・減少	29	37
	③ 仕入先からの値上げ要請	24	26
	④ 駐車場の確保難	18	1
		18	5
重点経営施策	① 品揃えを充実する	41	13
	② 販路を広げる	41	59
	③ 人材を確保する	29	17
	④ 労働条件を改善する	18	3
	⑤ 機械化を推進する	12	3
借入の難易度		22	0

小売業

【今期実績の比較】

		全体		家具・じゅう器、家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-23	-10	-6	-12	-26	-13	-56	-22
売上額		-17	1	-6	-4	-8	1	-53	-12
収益		-30	-9	-19	-12	-30	-12	-53	-17
販売価格		23	28	6	20	44	36	-10	18
仕入価格		38	46	30	39	57	52	3	37
在庫		0	1	7	-3	5	0	-26	3
資金繰り		-18	-10	-9	-9	-25	-13	-40	-15
雇用	残業時間	-5	-1	0	-2	-4	-1	-29	-5
	人手	-2	-13	0	-12	8	-14	-14	-10
同期比	売上額	-18	4	13	4	-13	3	-57	-14
	収益	-26	-10	0	-8	-29	-12	-43	-22
経営上の問題点		18	31	13	27	42	40	-14	19
	① 売上の停滞・減少	47	34	13	34	58	32	71	39
	② 利幅の縮小	18	19	-	14	25	20	-	17
	③ 同業者間の競争の激化	18	19	-	17	21	19	43	12
	④ 人件費の増加	13	10	-	1	17	11	14	6
		10	17	25	25	8	21	14	14
重点経営施策	① 経費を節減する	40	44	13	42	58	46	43	30
	② 宣伝・広告を強化する	27	21	13	20	42	21	43	19
	③ 品揃えを改善する	27	25	50	26	29	26	43	32
	④ 商店街事業を活性化させる	12	13	25	11	25	14	-	14
	⑤ 仕入先を開拓・選別する	9	9	-	7	13	9	-	6
借入の難易度		-2	-5	0	-3	-20	-5	-25	-17

【来期見通しの比較】

業況		-15	-2
売上額		-6	7
収益		-7	-1
販売価格		23	27
仕入価格		20	45
在庫		-13	4
資金繰り		14	-2
雇用	残業時間	-6	0
	人手	-35	-13

【来期見通しの比較】

業況		-23	-10	-8	-16	-22	-11	-52	-25
売上額		-18	0	-11	-8	-15	-1	-53	-14
収益		-25	-8	-22	-15	-21	-11	-53	-18
販売価格		18	24	6	16	37	32	-11	13
仕入価格		30	39	17	32	48	45	2	30
在庫		-5	0	1	-1	-2	0	-27	1
資金繰り		-16	-10	-13	-10	-24	-12	-40	-12
雇用	残業時間	-8	-1	0	-3	-8	-3	-29	-6
	人手	-3	-13	0	-10	4	-12	-14	-12

*季節変動調整済D・を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

*単純D・を表示している項目。雇用手数、同期比、借入の難易度

*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2024年4月～6月期)

製造業

転記表 No.1

2024年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
業 況	良 い	10.6	6.1	11.3	10.9	13.3	12.4	12.8	11.0	13.3	11.7	13.4	9.6	11.6	10.8	10.1	12.1		7.3
	普 通	53.6	55.4	56.9	55.8	57.4	57.3	56.1	62.3	67.1	63.5	63.4	70.4	63.9	63.3	61.1	63.1		65.0
	悪 い	35.8	38.5	31.8	33.3	29.3	30.3	31.1	26.7	19.6	24.8	23.2	20.0	24.5	25.9	28.8	24.8		27.7
	D・I	-25.2	-32.4	-20.5	-22.4	-16.0	-17.9	-18.3	-15.7	-6.3	-13.1	-9.8	-10.4	-12.9	-15.1	-18.7	-12.7		-20.4
	修正値	-24.2	-27.1	-21.8	-22.8	-17.3	-21.1	-13.4	-15.3	-8.0	-7.7	-11.7	-11.2	-13.5	-17.7	-11.4	-11.6	2.1	-14.8
	傾 向 値	-34.4		-30.7		-26.5		-22.1		-17.6		-13.9		-12.2		-11.9			
売 上 額	増 加	15.1	11.2	12.4	14.0	16.0	13.7	13.5	11.4	14.0	12.9	14.7	13.3	8.2	8.4	10.0	10.4		3.6
	変 ら ず	52.0	57.2	54.9	56.0	60.7	60.8	64.2	67.1	69.9	67.4	63.6	70.6	70.0	69.2	65.7	72.2		74.1
	減 少	32.9	31.6	32.7	30.0	23.3	25.5	22.3	21.5	16.1	19.7	21.7	16.1	21.8	22.4	24.3	17.4		22.3
	D・I	-17.8	-20.4	-20.3	-16.0	-7.3	-11.8	-8.8	-10.1	-2.1	-6.8	-7.0	-2.8	-13.6	-14.0	-14.3	-7.0		-18.7
	修正値	-15.1	-17.4	-21.7	-15.9	-8.6	-14.5	-7.1	-8.8	-2.5	-4.7	-8.6	-4.2	-12.0	-15.1	-11.1	-4.8	0.9	-15.4
	傾 向 値	-29.0		-25.7		-21.0		-15.6		-11.6		-8.0		-7.1		-8.6			
受 注 残	増 加	7.9	9.2	13.2	10.7	12.7	13.8	11.6	8.7	10.6	11.0	10.5	10.6	5.4	7.7	6.5	6.9		3.6
	変 ら ず	60.3	63.2	57.2	59.8	64.6	61.9	62.5	71.8	73.2	67.8	69.9	73.9	72.8	72.7	70.5	73.7		75.4
	減 少	31.8	27.6	29.6	29.5	22.7	24.3	25.9	19.5	16.2	21.2	19.6	15.5	21.8	19.6	23.0	19.4		21.0
	D・I	-23.9	-18.4	-16.4	-18.8	-10.0	-10.5	-14.3	-10.8	-5.6	-10.2	-9.1	-4.9	-16.4	-11.9	-16.5	-12.5		-17.4
	修正値	-19.6	-15.6	-19.5	-17.2	-10.9	-14.2	-11.5	-9.6	-4.0	-8.2	-12.0	-4.7	-15.2	-14.6	-12.6	-10.0	2.6	-14.2
	傾 向 値	-29.1		-26.4		-21.7		-17.4		-13.9		-10.7		-10.6		-11.6			
収 益	増 加	11.2	9.2	12.4	12.0	13.3	13.7	10.1	8.7	9.8	11.6	15.4	10.5	6.1	11.2	7.9	6.9		3.6
	変 ら ず	58.5	59.9	54.9	58.7	59.4	57.5	62.2	69.8	68.5	64.6	62.2	72.7	68.0	65.7	62.1	71.6		70.5
	減 少	30.3	30.9	32.7	29.3	27.3	28.8	27.7	21.5	21.7	23.8	22.4	16.8	25.9	23.1	30.0	21.5		25.9
	D・I	-19.1	-21.7	-20.3	-17.3	-14.0	-15.1	-17.6	-12.8	-11.9	-12.2	-7.0	-6.3	-19.8	-11.9	-22.1	-14.6		-22.3
	修正値	-16.8	-18.1	-21.2	-17.3	-14.1	-17.5	-16.1	-12.7	-12.3	-9.1	-9.3	-7.8	-17.2	-13.3	-18.0	-12.8	-0.8	-18.0
	傾 向 値	-29.4		-26.6		-22.6		-18.8		-16.9		-14.3		-13.4		-14.6			
価 格 動 向	販 売 価 格	14.5	8.6	13.7	10.0	14.0	11.1	9.5	13.4	9.8	8.9	5.6	8.4	7.5	2.8	7.9	4.9		6.5
	〃 修正値	14.2	9.0	10.9	8.7	11.0	9.5	11.1	10.9	10.0	9.9	4.0	7.6	4.9	2.5	9.4	3.0	4.5	7.5
	〃 傾向値	3.9		7.9		10.4		12.1		12.3		10.7		8.9		7.9			
	原 材 料 価 格	52.7	44.8	49.0	50.6	48.6	42.5	44.2	45.6	33.8	38.4	31.5	26.1	34.1	29.4	31.7	29.8		25.4
	〃 修正値	50.6	43.2	47.8	46.4	44.3	41.8	42.2	41.4	34.5	38.1	31.9	24.9	30.2	29.8	30.4	26.3	0.2	25.5
	〃 傾向値	41.9		47.2		49.9		49.6		46.3		41.7		37.7		34.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-2.0	-0.7	-9.9	-2.0	-0.7	-6.0	-2.0	0.7	-2.9	-1.4	0.7	-2.9	0.0	-1.4	-1.5	-1.4		-0.7
	〃 修正値	-1.5	-0.8	-8.3	-2.4	-0.8	-5.4	-3.2	1.1	-3.2	-1.7	1.6	-3.7	0.0	-0.8	-1.6	-0.8	-1.6	-0.5
	資金繰り	-12.5	-11.9	-10.4	-10.0	-14.0	-9.8	-8.1	-14.1	-8.4	-8.2	-10.5	-8.5	-8.2	-11.2	-7.9	-7.6		-9.3
	〃 修正値	-12.2	-9.9	-11.7	-11.6	-14.2	-9.9	-5.9	-13.3	-8.2	-5.7	-11.8	-10.1	-9.0	-11.4	-5.1	-7.5	3.9	-6.6
前 年 同 期 比	売 上 額	-11.1		-10.5		-3.3		-5.4		2.1		-5.6		-7.5		-9.2			
	収 益	-16.5		-18.9		-12.7		-10.8		-9.8		-7.7		-11.5		-16.4			
雇 用	残 業 時 間	-9.9	-10.6	-4.6	-9.4	-2.1	-6.6	-7.4	-2.0	-2.8	-4.8	-3.6	-0.7	-4.8	-4.2	-7.9	-4.3		-8.8
	人 手	-10.5	-6.6	-6.5	-12.0	-8.1	-7.9	-6.1	-8.9	-2.8	-6.8	-7.1	-5.7	-12.2	-8.5	-10.0	-11.3		-10.2
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	11.8	7.3	9.8	6.7	6.8	5.9	13.6	13.2	9.8	4.8	9.1	5.6	9.5	7.0	12.3	6.9		5.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.2	92.7	90.2	93.3	93.2	94.1	86.4	86.8	90.2	95.2	90.9	94.4	90.5	93.0	87.7	93.1		94.2
	借入難易度	-6.6		-8.8		-8.4		-12.4		-8.6		-7.5		-7.9		-10.7			
有効回答事業所数		152		153		150		148		143		144		147		142			

製造業

転記表 No.2

2024年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期								
設備投資動向(%)	現在の設備	0.6	-3.9	0.0	-0.7	-2.6	-2.7	1.4	-0.7	-0.7	2.7	0.0	-0.7	-4.1	-0.7	-1.4	-2.7			-1.5
	実施した・予定あり	11.2	8.8	13.2	9.5	12.2	10.1	15.9	11.2	14.2	13.3	12.0	15.0	13.2	9.3	13.7	15.5			16.7
	事業用土地・建物	17.6	15.4	15.0	14.3	22.2	13.3	30.4	18.8	30.0	36.8	23.5	23.8	26.3	23.1	15.8	9.1			4.3
	機械・設備の新・増設	35.3	30.8	25.0	14.3	33.3	40.0	21.7	37.5	40.0	31.6	17.6	33.3	21.1	15.4	36.8	27.3			34.8
	機械・設備の更改	29.4	38.5	30.0	35.7	27.8	40.0	34.8	18.8	20.0	15.8	29.4	38.1	63.2	38.5	31.6	50.0			26.1
	事務機器	35.3	15.4	40.0	14.3	38.9	20.0	21.7	37.5	15.0	26.3	17.6	4.8	15.8	15.4	31.6	18.2			30.4
	車両	29.4	30.8	30.0	28.6	16.7	40.0	21.7	25.0	20.0	26.3	17.6	14.3	10.5	30.8	26.3	18.2			39.1
	その他	-	-	-	14.3	-	-	4.3	-	-	-	11.8	4.8	-	-	10.5	-			8.7
	実施しない・予定なし	88.8	91.2	86.8	90.5	87.8	89.9	84.1	88.8	85.8	86.7	88.0	85.0	86.8	90.7	86.3	84.5			83.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	46.1		39.9		34.7		39.2		31.5		38.9		34.7		35.9			
人手不足		9.9		9.2		8.7		11.5		13.3		14.6		16.3		16.2				
大手企業との競争の激化		7.2		6.5		8.7		4.1		8.4		6.9		4.8		3.5				
同業者間の競争の激化		17.8		17.0		15.3		17.6		18.2		16.7		15.0		15.5				
親企業による選別の強化		1.3		2.0		1.3		-		-		0.7		0.7		0.7				
輸入製品との競争の激化		2.0		2.0		2.0		0.7		1.4		3.5		1.4		2.8				
合理化の不足		3.3		3.3		4.0		6.8		6.3		3.5		4.8		4.2				
利幅の縮小		15.8		18.3		16.7		21.6		22.4		18.1		19.0		19.0				
原材料高		35.5		40.5		39.3		38.5		41.3		38.2		38.1		35.9				
販売納入先からの値下げ要請		3.9		3.9		2.0		2.7		1.4		2.8		4.1		2.8				
仕入先からの値上げ要請		19.7		19.0		15.3		12.8		9.8		12.5		10.2		9.9				
人件費の増加		3.3		4.6		4.7		8.1		4.9		4.9		4.1		10.6				
人件費以外の経費増加		2.0		1.3		0.7		1.4		2.1		1.4		0.7		-				
工場・機械の狭小・老朽化		6.6		7.2		9.3		7.4		6.3		6.9		8.2		6.3				
生産能力の不足		2.0		2.6		4.0		4.1		2.8		3.5		1.4		4.9				
下請の確保難		2.0		1.3		2.0		2.7		2.1		1.4		2.0		3.5				
代金回収の悪化		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7				
地価の高騰		0.7		0.7		0.7		-		0.7		0.7		0.7		0.7				
天候の不順		1.3		-		-		0.7		0.7		1.4		-		0.7				
地場産業の衰退		1.3		2.0		0.7		0.7		-		-		1.4		1.4				
大手企業・工場の縮小・撤退	2.0		1.3		1.3		-		0.7		0.7		0.7		0.7					
為替レートの変動	0.7		1.3		2.7		0.7		1.4		1.4		1.4		0.7					
その他	2.0		0.7		-		1.4		0.7		0.7		0.7		0.7					
問題なし	8.6		6.5		8.7		6.8		9.8		7.6		11.6		12.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	52.6		53.6		49.3		54.1		53.8		54.9		51.0		50.0				
	経費を節減する	48.0		58.2		50.0		53.4		46.9		42.4		36.7		41.5				
	情報力を強化する	17.1		13.7		13.3		13.5		13.3		11.1		10.9		11.3				
	新製品・技術を開発する	9.2		10.5		9.3		6.1		5.6		6.9		8.8		7.0				
	不採算部門を整理・縮小する	4.6		3.9		2.0		1.4		2.1		1.4		2.0		1.4				
	提携先を見つける	4.6		3.9		6.0		7.4		7.7		7.6		6.8		4.2				
	機械化を推進する	7.9		7.2		10.0		6.8		6.3		8.3		7.5		6.3				
	人材を確保する	13.8		12.4		12.0		14.9		13.3		16.7		17.7		20.4				
	パート化を図る	2.6		2.0		-		-		1.4		0.7		1.4		2.1				
	教育訓練を強化する	3.3		5.2		2.0		2.0		1.4		4.2		1.4		2.8				
	労働条件を改善する	2.0		4.6		0.7		2.7		2.1		2.8		2.0		2.8				
	工場・機械を増設・移転する	2.6		2.0		4.0		1.4		2.8		2.8		1.4		1.4				
	不動産の有効活用を図る	1.3		0.7		1.3		1.4		1.4		-		0.7		0.7				
	その他	0.7		-		-		1.4		2.1		0.7		0.7		2.1				
	特になし	12.5		11.1		13.3		10.1		11.9		11.8		12.2		14.1				
有効回答事業所数	152		153		150		148		143		144		147		142					

卸売業

転記表 No.1

2024年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良	29.4	17.6	5.0	23.5	10.5	5.0	9.1	-	11.1	23.8	23.5	29.4	33.4	29.4	17.6	16.7		17.6
	普	29.4	58.9	65.0	41.2	52.7	55.0	63.6	68.4	55.6	52.4	53.0	53.0	33.3	47.1	53.0	33.3		53.0
	悪	41.2	23.5	30.0	35.3	36.8	40.0	27.3	31.6	33.3	23.8	23.5	17.6	33.3	23.5	29.4	50.0		29.4
	D・I	-11.8	-5.9	-25.0	-11.8	-26.3	-35.0	-18.2	-31.6	-22.2	0.0	0.0	11.8	0.1	5.9	-11.8	-33.3		-11.8
	修正値	-11.7	-2.7	-24.6	-9.2	-23.3	-32.6	-14.2	-27.8	-22.4	-1.1	-5.1	9.0	2.4	4.5	-7.5	-24.2	-9.9	-14.9
	傾向値	-34.0		-29.8		-25.3		-20.8		-21.6		-19.8		-13.4		-9.3			
売 上 額	増	29.4	11.1	35.0	29.4	25.0	20.0	31.8	25.0	22.2	38.1	22.2	38.9	21.1	33.3	17.6	10.5		23.5
	変	41.2	61.1	35.0	47.1	45.0	45.0	50.0	50.0	50.0	47.6	55.6	33.3	36.8	38.9	58.9	42.1		47.1
	減	29.4	27.8	30.0	23.5	30.0	35.0	18.2	25.0	27.8	14.3	22.2	27.8	42.1	27.8	23.5	47.4		29.4
	D・I	0.0	-16.7	5.0	5.9	-5.0	-15.0	13.6	0.0	-5.6	23.8	0.0	11.1	-21.0	5.5	-5.9	-36.9		-5.9
	修正値	1.7	-8.3	-2.5	5.6	-2.3	-19.7	17.2	2.8	-1.4	28.7	-7.8	10.2	-16.2	-0.3	-3.4	-29.6	12.8	-6.0
	傾向値	-18.4		-14.6		-8.1		0.3		2.7		1.4		-1.3		-5.7			
収 益	増	17.6	11.1	10.0	17.6	15.0	15.0	9.1	10.0	16.7	19.0	11.1	33.3	21.1	27.8	17.6	5.3		17.6
	変	53.0	55.6	60.0	58.9	50.0	50.0	68.2	55.0	55.5	66.7	50.0	38.9	42.1	38.9	64.8	52.6		58.9
	減	29.4	33.3	30.0	23.5	35.0	35.0	22.7	35.0	27.8	14.3	38.9	27.8	36.8	33.3	17.6	42.1		23.5
	D・I	-11.8	-22.2	-20.0	-5.9	-20.0	-20.0	-13.6	-25.0	-11.1	4.7	-27.8	5.5	-15.7	-5.5	0.0	-36.8		-5.9
	修正値	-5.5	-16.3	-27.9	-6.0	-15.7	-24.2	-4.8	-18.7	-6.3	8.7	-34.0	4.4	-14.2	-11.4	3.7	-27.1	17.9	-6.6
	傾向値	-22.1		-22.2		-21.2		-16.7		-16.3		-17.2		-17.6		-15.4			
格 動 向	販	52.9	38.8	55.0	41.1	45.0	35.0	45.5	35.0	44.4	42.8	16.7	44.4	21.1	16.6	29.4	21.0		23.5
	修正値	47.4	36.3	52.7	36.6	40.8	36.9	47.6	32.9	39.7	40.4	18.7	37.1	18.8	21.1	31.0	20.4	12.2	23.3
	傾向値	21.7		33.1		43.6		48.8		48.5		42.7		34.9		29.9			
	仕	70.6	61.1	65.0	52.9	50.0	45.0	31.9	30.0	50.0	28.5	27.8	33.3	21.0	5.5	29.4	21.0		17.6
	修正値	70.4	61.3	65.3	50.3	40.2	48.0	36.3	26.1	47.9	31.3	32.0	30.6	15.1	10.9	33.7	17.1	18.6	19.6
	傾向値	49.4		58.7		63.4		58.7		51.8		44.6		36.3		32.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在	0.0	22.2	5.0	0.0	0.0	5.0	9.1	0.0	11.1	0.0	-5.6	5.6	10.6	-16.7	0.0	0.0		-11.7
	修正値	1.1	16.3	6.0	1.1	2.7	7.8	6.6	1.2	11.4	-3.4	-3.6	7.0	10.6	-11.9	-0.8	0.2	-11.4	-13.2
	資	0.0	-5.6	-10.0	0.0	0.0	-10.0	-4.5	-5.0	16.6	-14.3	5.5	11.1	0.0	5.6	11.7	-5.3		11.7
修正値	4.0	-5.8	-10.7	4.4	-0.8	-11.9	-4.6	-4.9	17.2	-12.6	2.4	11.8	-1.2	1.0	13.5	-4.7	14.7	13.6	
前 年 同 期 比	売	11.8		10.0		-5.0		36.4		27.7		-5.6		-10.5		-5.9			
	収	0.0		-25.0		-30.0		-4.5		5.6		-33.3		-15.8		0.0			
	販	64.7		65.0		50.0		54.5		44.4		33.4		21.0		29.4			
雇 用	残	-17.6	0.0	-5.0	-11.8	0.0	5.0	0.0	0.0	11.1	9.5	-16.6	0.0	-5.2	-11.1	-23.5	-15.8		-5.9
	人	-11.7	-22.2	-20.0	-29.4	-25.0	-25.0	-31.8	-20.0	-33.3	-28.6	-16.7	-38.9	-21.1	-22.2	-17.6	-26.3		-35.3
借 入 金	借	11.8	16.7	5.0	0.0	15.8	10.0	19.0	5.3	17.6	25.0	23.5	5.9	11.1	5.9	25.0	11.1		12.5
	借	88.2	83.3	95.0	100.0	84.2	90.0	81.0	94.7	82.4	75.0	76.5	94.1	88.9	94.1	75.0	88.9		87.5
	借	23.1		12.5		-14.3		-11.8		-14.3		23.1		6.7		21.5			
有効回答事業所数		18		20		20		22		18		18		19		17			

卸売業

転記表 No.2

2024年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期	
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-5.6	-5.0	0.0	-10.5	-5.3	-4.5	-16.7	-5.6	-4.8	-11.1	-5.6	-10.5	-11.7	0.0	-15.8	-12.5
	実施した・予定あり	35.3	29.4	27.8	18.8	22.2	44.4	22.7	29.4	22.2	20.0	29.4	5.6	11.1	23.5	23.5	11.1	23.5
	事業用土地・建物	16.7	-	20.0	-	25.0	12.5	-	-	-	-	20.0	100.0	-	25.0	25.0	-	-
	機械・設備の新・増設	-	20.0	40.0	-	-	25.0	20.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	75.0	50.0	75.0
	機械・設備の更改	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-	25.0	25.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	75.0
	事務機器	50.0	20.0	20.0	66.7	25.0	37.5	40.0	40.0	25.0	25.0	20.0	-	-	25.0	-	50.0	-
	車両	50.0	40.0	60.0	33.3	75.0	50.0	100.0	60.0	100.0	50.0	20.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	64.7	70.6	72.2	81.2	77.8	55.6	77.3	70.6	77.8	80.0	70.6	94.4	88.9	76.5	76.5	88.9	76.5
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0		35.0		45.0		36.4		44.4		27.8		42.1		29.4	
人手不足		16.7		25.0		15.0		22.7		22.2		11.1		21.1		35.3		
同業者間の競争の激化		11.1		15.0		25.0		13.6		11.1		22.2		26.3		-		
輸入品との競争の激化		-		-		5.0		-		-		-		-		-		
流通経路の変化による競争の激化		-		5.0		-		-		-		-		-		-		
合理化の不足		-		-		-		-		-		-		-		-		
小口注文・多頻度配送の増加		-		-		-		9.1		-		-		10.5		5.9		
利幅の縮小		11.1		10.0		10.0		27.3		11.1		16.7		10.5		5.9		
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-		
販売商品の不足		22.2		5.0		10.0		9.1		11.1		16.7		10.5		17.6		
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		5.6		-		-		
仕入先からの値上げ要請		22.2		30.0		35.0		27.3		16.7		33.3		21.1		23.5		
人件費の増加		-		5.0		10.0		-		11.1		11.1		5.3		5.9		
人件費以外の経費の増加		5.6		5.0		-		-		11.1		11.1		10.5		-		
取引先の減少		-		25.0		25.0		27.3		22.2		5.6		21.1		-		
店舗の狭小・老朽化		5.6		-		-		4.5		-		-		-		11.8		
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-		
地価の高騰		-		-		-		-		-		5.6		-		-		
駐車場の確保難		5.6		5.0		10.0		4.5		11.1		5.6		5.3		17.6		
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-		
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動	11.1		15.0		-		13.6		5.6		5.6		-		11.8			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		5.0		-		-		-		-		-			
その他	-		15.0		5.0		-		-		-		5.3		-			
問題なし	11.1		5.0		-		9.1		11.1		16.7		5.3		23.5			
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		45.0		50.0		45.5		61.1		55.6		52.6		41.2		
	経費を節減する	33.3		25.0		40.0		40.9		38.9		38.9		31.6		11.8		
	品揃えを充実する	16.7		15.0		10.0		22.7		11.1		22.2		15.8		41.2		
	情報力を強化する	22.2		40.0		25.0		18.2		11.1		22.2		10.5		11.8		
	新しい事業を始める	5.6		10.0		10.0		9.1		5.6		16.7		5.3		5.9		
	提携先を見つける	-		-		5.0		-		5.6		5.6		15.8		-		
	機械化を推進する	5.6		5.0		-		-		-		11.1		-		11.8		
	人材を確保する	16.7		20.0		15.0		31.8		33.3		16.7		31.6		29.4		
	パート化を図る	-		-		-		-		5.6		-		-		-		
	教育訓練を強化する	5.6		10.0		-		-		5.6		5.6		5.3		-		
	流通経路の見直しをする	11.1		5.0		-		4.5		-		-		-		-		
	取引先を支援する	-		-		-		4.5		5.6		-		5.3		-		
	輸入品の取扱いを増やす	5.6		-		-		4.5		-		-		-		-		
	労働条件を改善する	5.6		10.0		10.0		4.5		-		-		5.3		17.6		
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-		
	その他	-		-		5.0		-		-		-		5.3		-		
	特になし	11.1		10.0		5.0		13.6		11.1		11.1		-		23.5		
	有効回答事業所数		18		20		20		22		18		18		19		17	

小売業

転記表 No.1

2024年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対前期比	2024年7～9月期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業況	良い	11.4	4.2	13.0	5.9	10.9	8.8	9.4	7.8	6.3	9.7	12.3	4.9	6.6	3.2	7.6	6.6		8.1
	普通	58.6	70.8	60.9	61.7	62.5	58.8	65.6	64.1	71.8	64.5	66.2	72.1	62.3	76.2	63.6	72.1		64.5
	悪い	30.0	25.0	26.1	32.4	26.6	32.4	25.0	28.1	21.9	25.8	21.5	23.0	31.1	20.6	28.8	21.3		27.4
	D・I	-18.6	-20.8	-13.1	-26.5	-15.7	-23.6	-15.6	-20.3	-15.6	-16.1	-9.2	-18.1	-24.5	-17.4	-21.2	-14.7		-19.3
	修正値	-19.8	-24.7	-12.9	-26.3	-14.7	-23.0	-17.9	-18.3	-16.6	-20.3	-10.5	-17.5	-23.2	-17.2	-22.5	-15.0	0.7	-23.1
	傾向値	-28.2		-23.3		-18.5		-16.2		-15.4		-14.5		-15.1		-16.9			
売上額	増加	12.9	12.3	14.5	7.1	15.4	13.2	10.8	14.1	6.3	9.2	9.2	12.5	4.9	4.6	10.6	4.9		6.1
	変らず	62.8	63.0	62.3	71.5	64.6	60.3	66.1	70.3	76.5	70.8	73.9	71.9	68.9	76.9	59.1	77.1		68.1
	減少	24.3	24.7	23.2	21.4	20.0	26.5	23.1	15.6	17.2	20.0	16.9	15.6	26.2	18.5	30.3	18.0		25.8
	D・I	-11.4	-12.4	-8.7	-14.3	-4.6	-13.3	-12.3	-1.5	-10.9	-10.8	-7.7	-3.1	-21.3	-13.9	-19.7	-13.1		-19.7
	修正値	-12.4	-11.7	-10.1	-16.6	-6.5	-14.3	-11.1	-2.0	-10.2	-10.4	-8.8	-5.0	-21.5	-12.9	-17.0	-13.1	4.5	-18.2
	傾向値	-20.5		-15.6		-11.3		-9.3		-9.2		-9.0		-11.0		-14.0			
収益	増加	10.0	8.2	7.2	4.3	7.7	7.2	7.7	6.3	3.1	6.2	4.7	6.3	3.3	4.7	3.0	3.3		3.0
	変らず	61.4	65.8	66.7	70.0	66.1	65.3	66.1	71.5	79.7	67.6	68.7	74.9	66.7	73.4	62.2	73.4		68.2
	減少	28.6	26.0	26.1	25.7	26.2	27.5	26.2	22.2	17.2	26.2	26.6	18.8	30.0	21.9	34.8	23.3		28.8
	D・I	-18.6	-17.8	-18.9	-21.4	-18.5	-20.3	-18.5	-15.9	-14.1	-20.0	-21.9	-12.5	-26.7	-17.2	-31.8	-20.0		-25.8
	修正値	-18.3	-17.2	-20.6	-22.0	-17.5	-22.9	-19.0	-13.6	-12.7	-19.1	-21.9	-12.1	-24.2	-18.9	-30.4	-17.5	-6.2	-24.7
	傾向値	-23.5		-20.8		-19.1		-18.4		-18.1		-17.9		-19.3		-22.0			
価格動向	販売価格	17.4	10.9	23.2	14.3	26.1	18.8	13.8	18.8	9.4	13.8	12.3	12.5	13.3	1.5	22.8	11.7		18.2
	修正値	15.8	11.0	19.0	11.9	24.5	16.2	16.5	18.3	9.4	15.3	9.2	10.7	12.2	1.0	23.0	10.8	10.8	18.1
	傾向値	4.4		9.5		16.1		19.9		19.1		16.8		13.8		13.3			
	仕入価格	37.1	23.3	37.7	34.3	41.6	34.8	23.1	29.6	19.1	26.1	30.8	18.7	26.7	15.3	36.4	25.0		30.3
	修正値	34.7	22.7	32.3	31.4	38.3	30.4	26.3	28.6	19.1	27.2	25.5	17.2	23.2	13.2	38.3	23.8	15.1	30.4
	傾向値	17.9		24.6		31.3		34.9		32.6		29.5		26.8		26.6			
在庫・資金繰り	在庫数量	2.9	1.3	1.5	-2.8	6.1	4.3	1.5	3.1	-1.5	1.6	-1.5	-1.5	-3.3	-1.5	0.0	-3.3		-6.1
	修正値	2.7	0.3	1.7	-2.4	6.3	2.8	0.0	3.6	-1.8	0.6	-0.4	-1.2	-2.6	-1.6	-0.3	-2.1	2.3	-5.2
	資金繰り	-15.7	-4.2	-15.9	-15.7	-16.9	-13.0	-9.2	-10.9	-12.5	-10.7	-13.9	-10.9	-20.0	-12.3	-16.7	-18.4		-15.2
修正値	-14.5	-5.0	-15.8	-15.6	-17.1	-13.1	-11.2	-11.0	-11.2	-12.2	-13.2	-10.3	-18.9	-12.1	-17.6	-17.5	1.3	-15.9	
前年同期比	売上額	-1.4		-7.4		1.6		-6.1		-10.9		-6.2		-16.4		-18.2			
	収益	-11.4		-16.2		-18.5		-16.9		-20.3		-15.4		-21.7		-25.8			
	販売価格	17.2		25.0		27.7		16.9		17.1		13.9		15.0		18.2			
雇用	残業時間	-7.1	-2.8	-8.8	-4.3	-1.6	-8.8	-4.7	-1.6	-3.1	-4.7	-4.7	1.5	-11.5	-6.3	-4.5	-8.2		-7.5
	人手	-5.7	-7.2	-3.0	-5.7	-9.3	-1.5	-9.5	-11.1	-4.7	-9.5	-6.2	-3.2	-5.0	-4.7	-1.5	-3.4		-3.1
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	11.4	4.2	14.7	4.3	18.5	8.8	10.8	12.5	11.1	10.9	9.2	7.9	11.5	7.7	16.4	9.8		7.5
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.6	95.8	85.3	95.7	81.5	91.2	89.2	87.5	88.9	89.1	90.8	92.1	88.5	92.3	83.6	90.2		92.5
	借入難易度	-7.4		-1.7		-5.4		-7.2		-3.5		-5.4		-8.2		-2.1			
有効回答事業所数		70		69		65		65		64		65		61		68			

小売業

転記表 No.2

2024年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期		
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.7	-11.0	-4.5	-5.8	-4.6	-5.9	-3.1	-4.7	-6.3	-3.2	-3.2	-6.6	-4.9	-3.2	-6.0	-3.3	-4.5	
	実施した・予定あり	8.8	7.5	7.6	6.0	11.1	6.1	11.5	9.7	11.5	8.5	9.5	6.7	10.0	7.9	7.7	6.7	10.9	
	事業用土地・建物	-	-	20.0	-	14.3	25.0	42.9	33.3	28.6	40.0	33.3	25.0	16.7	40.0	60.0	25.0	42.9	
	事務機器	16.7	40.0	20.0	-	-	-	28.6	16.7	28.6	40.0	33.3	25.0	33.3	20.0	-	50.0	14.3	
	車両	83.3	60.0	60.0	50.0	28.6	25.0	42.9	50.0	57.1	-	16.7	50.0	16.7	40.0	20.0	-	14.3	
	その他	33.3	20.0	60.0	50.0	57.1	50.0	28.6	-	42.9	40.0	16.7	-	33.3	-	40.0	25.0	42.9	
	実施しない・予定なし	91.2	92.5	92.4	94.0	88.9	93.9	88.5	90.3	88.5	91.5	90.5	93.3	90.0	92.1	92.3	93.3	89.1	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.6		31.9		35.4		30.8		32.8		32.3		41.0		47.1		
		人手不足	5.7		5.8		6.2		10.8		7.8		9.2		4.9		5.9		
同業者間の競争の激化		24.3		26.1		30.8		23.1		23.4		21.5		18.0		17.6			
大型店との競争の激化		21.4		23.2		16.9		21.5		15.6		12.3		13.1		10.3			
輸入製品との競争の激化		1.4		1.4		-		-		-		1.5		-		1.5			
利幅の縮小		12.9		15.9		15.4		18.5		18.8		20.0		23.0		17.6			
取扱商品の陳腐化		4.3		4.3		4.6		7.7		3.1		-		-		1.5			
販売商品の不足		4.3		-		1.5		-		4.7		4.6		6.6		2.9			
販売納入先からの値下げ要請		-		1.4		-		3.1		1.6		1.5		1.6		2.9			
仕入先からの値上げ要請		15.7		17.4		20.0		10.8		15.6		16.9		11.5		8.8			
人件費の増加		1.4		7.2		6.2		7.7		6.3		6.2		6.6		13.2			
人件費以外の経費の増加		4.3		1.4		7.7		9.2		6.3		6.2		6.6		2.9			
取引先の減少		5.7		7.2		6.2		7.7		4.7		6.2		6.6		5.9			
商圏人口の減少		4.3		7.2		9.2		7.7		6.3		3.1		4.9		4.4			
商店街の集客力の低下		15.7		8.7		12.3		16.9		15.6		13.8		13.1		8.8			
店舗の狭小・老朽化		4.3		4.3		3.1		3.1		4.7		4.6		1.6		4.4			
代金回収の悪化		-		1.4		1.5		1.5		1.6		1.5		-		-			
地価の高騰		-		-		-		1.5		-		1.5		1.6		1.5			
駐車場の確保難		-		-		1.5		-		-		3.1		-		-			
天候の不順		4.3		2.9		1.5		1.5		-		3.1		-		-			
地場産業の衰退		1.4		2.9		1.5		1.5		1.6		1.5		1.6		1.5			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
その他		1.4		1.4		1.5		3.1		3.1		3.1		3.3		1.5			
問題なし	15.7		14.5		10.8		12.3		14.1		12.3		16.4		16.2				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	25.7		26.1		33.8		27.7		23.4		20.0		24.6		26.5			
	経費を節減する	44.3		42.0		43.1		40.0		31.3		38.5		36.1		39.7			
	宣伝・広報を強化する	22.9		26.1		27.7		20.0		26.6		26.2		26.2		26.5			
	新しい事業を始める	-		1.4		1.5		1.5		1.6		3.1		1.6		1.5			
	店舗・設備を改装する	4.3		2.9		6.2		3.1		6.3		6.2		3.3		4.4			
	仕入先を開拓・選別する	8.6		5.8		6.2		4.6		6.3		4.6		6.6		8.8			
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	12.9		18.8		13.8		12.3		12.5		9.2		4.9		5.9			
	商店街事業を活性化させる	14.3		10.1		13.8		16.9		14.1		10.8		11.5		11.8			
	機械化を推進する	-		1.4		1.5		1.5		1.6		1.5		1.6		2.9			
	人材を確保する	4.3		5.8		6.2		4.6		6.3		12.3		4.9		2.9			
	パート化を図る	2.9		1.4		1.5		3.1		3.1		-		-		-			
	教育訓練を強化する	2.9		2.9		1.5		1.5		1.6		4.6		-		1.5			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.4		1.5		4.6		1.6		3.1		1.6		1.5			
	その他	-		1.4		-		-		-		-		-		-			
	特になし	18.6		23.2		20.0		21.5		25.0		20.0		32.8		26.5			
有効回答事業所数		70		69		65		65		64		65		61		68			

サービス業

転記表 No.1

2024年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良	8.0	-	7.8	12.5	5.9	8.0	10.0	5.9	12.5	6.0	13.5	10.9	14.9	7.7	15.4	10.6		15.7
	普	66.0	71.2	66.7	60.4	62.7	64.0	72.0	64.7	77.1	78.0	67.3	78.2	70.2	69.2	71.1	76.6		68.6
	悪	26.0	28.8	25.5	27.1	31.4	28.0	18.0	29.4	10.4	16.0	19.2	10.9	14.9	23.1	13.5	12.8		15.7
	D・I	-18.0	-28.8	-17.7	-14.6	-25.5	-20.0	-8.0	-23.5	2.1	-10.0	-5.7	0.0	0.0	-15.4	1.9	-2.2		0.0
	修正値	-20.5	-23.9	-20.0	-17.1	-22.9	-20.7	-5.2	-22.1	-3.9	-6.0	-9.9	-6.0	3.6	-16.9	7.2	-0.9	3.6	4.4
	傾向値	-28.6		-25.7		-23.4		-19.8		-14.8		-10.8		-6.1		-1.7			
売 上 額	増	14.0	5.8	15.7	14.0	9.8	7.8	12.0	7.8	18.8	10.0	19.2	12.5	19.1	13.5	21.2	14.9		13.5
	変	66.0	69.2	58.8	66.0	66.7	68.7	66.0	70.6	77.0	72.0	67.3	81.2	70.3	73.0	67.3	72.3		76.9
	減	20.0	25.0	25.5	20.0	23.5	23.5	22.0	21.6	4.2	18.0	13.5	6.3	10.6	13.5	11.5	12.8		9.6
	D・I	-6.0	-19.2	-9.8	-6.0	-13.7	-15.7	-10.0	-13.8	14.6	-8.0	5.7	6.2	8.5	0.0	9.7	2.1		3.9
	修正値	-10.6	-12.7	-10.1	-10.0	-12.3	-17.9	-5.8	-12.1	5.3	-1.2	1.6	-0.9	8.8	-4.9	15.5	1.9	6.7	10.2
	傾向値	-19.2		-15.4		-12.6		-10.5		-7.3		-2.8		1.9		7.2			
収 益	増	10.0	5.8	11.8	12.0	9.8	7.8	10.0	5.9	16.7	10.0	13.5	10.4	17.0	5.8	17.3	10.6		11.5
	変	60.0	59.6	54.9	62.0	60.8	58.9	66.0	68.6	77.0	66.0	73.0	81.3	68.1	78.8	71.2	70.3		78.9
	減	30.0	34.6	33.3	26.0	29.4	33.3	24.0	25.5	6.3	24.0	13.5	8.3	14.9	15.4	11.5	19.1		9.6
	D・I	-20.0	-28.8	-21.5	-14.0	-19.6	-25.5	-14.0	-19.6	10.4	-14.0	0.0	2.1	2.1	-9.6	5.8	-8.5		1.9
	修正値	-21.3	-23.3	-22.4	-14.3	-18.4	-28.0	-12.6	-19.9	3.5	-8.8	-3.4	-2.5	2.8	-13.2	9.8	-8.3	7.0	6.5
	傾向値	-26.0		-24.2		-22.6		-20.1		-15.0		-8.5		-3.1		2.1			
価 格 動 向	料	14.0	13.5	15.6	14.0	11.7	11.8	8.0	7.9	10.4	14.0	19.3	12.5	21.3	21.2	17.3	17.0		7.7
	修正値	12.0	15.9	11.4	10.9	10.8	9.6	12.4	7.6	7.9	15.7	13.4	9.1	18.7	16.5	22.4	16.7	3.7	10.7
	傾向値	6.4		9.9		11.8		12.3		11.9		11.9		13.6		15.9			
	材	42.0	42.3	43.1	44.0	31.4	41.2	30.0	33.4	33.3	30.0	48.1	29.2	43.5	40.4	34.6	39.1		28.9
	修正値	39.9	42.3	40.2	41.9	29.3	38.4	32.5	30.5	31.1	32.0	41.6	28.0	39.7	36.0	39.0	34.3	-0.7	32.6
	傾向値	33.9		39.2		40.5		38.1		35.5		35.1		37.2		39.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資	-12.0	-11.6	-13.7	-10.0	-23.6	-11.8	-8.0	-21.6	0.0	-12.0	-11.8	-2.1	-2.1	-5.7	-5.8	-4.2		-3.8
	修正値	-13.1	-8.3	-17.3	-11.1	-20.3	-15.9	-6.2	-17.9	-3.0	-8.9	-15.4	-5.7	-0.2	-10.7	-4.3	-1.7	-4.1	-0.7
前 年 同 期 比	売	-6.0		-5.9		-13.8		-4.0		18.7		7.7		8.5		7.7			
	収	-20.0		-25.5		-25.5		-18.0		4.2		-5.8		-4.3		0.0			
雇 用	残	-6.0	-7.5	-2.0	-2.0	-4.0	-2.0	-10.0	-1.9	-10.4	-8.0	-11.6	-2.0	-2.1	-5.8	-7.7	-10.6		-7.8
	人	-18.0	-15.1	-21.5	-16.0	-17.6	-24.0	-18.0	-17.6	-18.7	-20.0	-19.3	-20.8	-19.2	-19.3	-26.9	-17.0		-23.5
借 入 金	借	6.0	7.5	9.8	10.2	13.7	12.2	14.0	12.0	8.3	12.0	19.2	8.3	4.3	13.5	13.5	8.5		13.7
	借	94.0	92.5	90.2	89.8	86.3	87.8	86.0	88.0	91.7	88.0	80.8	91.7	95.7	86.5	86.5	91.5		86.3
	借	-8.5		0.0		-9.5		-2.5		-2.8		0.0		0.0		5.0			
有効回答事業所数		50		52		51		50		49		52		47		52			

サービス業

転記表 No.2

2024年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対前期比	2024年7～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.0	-3.9	-6.0	-4.1	-10.0	-8.0	-8.0	-8.0	-2.1	-14.0	-9.6	-2.1	-10.7	-7.8	-10.0	-10.8		-14.0
	実施した・予定あり	14.6	18.0	29.2	17.0	16.3	17.4	10.2	14.9	25.5	18.4	26.5	23.9	24.4	24.5	26.0	22.2		26.0
	事業用土地・建物	28.6	22.2	14.3	12.5	12.5	12.5	20.0	28.6	16.7	11.1	7.7	9.1	-	-	23.1	-		7.7
	機械・設備の新・増設	42.9	44.4	35.7	50.0	50.0	37.5	40.0	71.4	58.3	55.6	46.2	63.6	36.4	75.0	38.5	30.0		61.5
	機械・設備の更改	28.6	11.1	50.0	12.5	25.0	12.5	60.0	28.6	25.0	33.3	38.5	27.3	54.5	25.0	46.2	50.0		30.8
	事務機器	14.3	11.1	7.1	12.5	37.5	25.0	60.0	14.3	33.3	44.4	38.5	36.4	36.4	25.0	38.5	40.0		30.8
	車両	42.9	44.4	28.6	50.0	12.5	37.5	40.0	28.6	41.7	44.4	53.8	45.5	45.5	50.0	38.5	50.0		38.5
	その他	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	20.0		7.7
	実施しない・予定なし	85.4	82.0	70.8	83.0	83.7	82.6	89.8	85.1	74.5	81.6	73.5	76.1	75.6	75.5	74.0	77.8		74.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	40.0		48.1		54.9		44.0		38.8		40.4		31.9		34.6			
	人手不足	16.0		21.2		21.6		24.0		20.4		25.0		23.4		28.8			
	同業者間の競争の激化	28.0		26.9		27.5		34.0		30.6		25.0		23.4		23.1			
	大企業との競争の激化	8.0		7.7		7.8		6.0		6.1		5.8		4.3		7.7			
	合理化の不足	-		-		-		2.0		4.1		5.8		2.1		-			
	利幅の縮小	14.0		15.4		19.6		20.0		16.3		17.3		21.3		13.5			
	取扱事務の陳腐化	2.0		-		-		-		-		-		-		-			
	材料価格の上昇	28.0		36.5		29.4		22.0		22.4		38.5		34.0		26.9			
	料金の値下げ要請	-		-		2.0		4.0		-		1.9		4.3		1.9			
	人件費の増加	8.0		7.7		5.9		8.0		14.3		9.6		10.6		13.5			
	人件費以外の経費の増加	4.0		1.9		5.9		4.0		2.0		3.8		4.3		1.9			
	技術力の不足	2.0		-		-		2.0		2.0		1.9		-		3.8			
	取引先の減少	8.0		5.8		7.8		4.0		2.0		5.8		4.3		3.8			
	商圏人口の減少	-		1.9		2.0		2.0		2.0		3.8		4.3		1.9			
	地価の高騰	-		-		2.0		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	2.0		-		2.0		2.0		2.0		1.9		2.1		5.8			
	店舗・設備の狭小・老朽化	4.0		9.6		5.9		-		-		-		-		5.8			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		3.8		2.1		-			
	天候の不順	6.0		3.8		3.9		2.0		2.0		1.9		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		2.1		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	6.0		3.8		2.0		4.0		4.1		1.9		4.3		-			
	問題なし	10.0		11.5		9.8		10.0		10.2		7.7		10.6		13.5			
重点経営施策(%)	販路を広げる	32.0		26.9		29.4		28.0		24.5		42.3		31.9		32.7			
	経費を節減する	46.0		51.9		45.1		48.0		44.9		42.3		36.2		34.6			
	宣伝・広告を強化する	16.0		21.2		27.5		24.0		24.5		23.1		25.5		23.1			
	新しい事業を始める	2.0		1.9		2.0		-		2.0		5.8		2.1		5.8			
	店舗・設備を改装する	6.0		3.8		3.9		-		-		-		2.1		-			
	提携先を見つける	6.0		7.7		5.9		6.0		10.2		9.6		8.5		5.8			
	技術力を強化する	14.0		9.6		17.6		12.0		12.2		9.6		10.6		11.5			
	機械化を推進する	2.0		-		2.0		2.0		4.1		1.9		2.1		1.9			
	人材を確保する	20.0		19.2		13.7		20.0		24.5		23.1		21.3		25.0			
	パート化を図る	2.0		-		-		-		-		-		-		1.9			
	教育訓練を強化する	8.0		9.6		9.8		16.0		10.2		9.6		10.6		13.5			
	労働条件を改善する	2.0		5.8		7.8		4.0		6.1		15.4		10.6		9.6			
	不動産の有効活用を図る	2.0		1.9		2.0		4.0		2.0		3.8		2.1		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	14.0		13.5		15.7		18.0		16.3		7.7		14.9		11.5				
有効回答事業所数	50		52		51		50		49		52		47		52				

建設業

転記表 No.1

2024年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良	7.3	7.5	16.3	10.9	13.6	14.3	12.2	9.1	18.6	17.4	23.4	9.8	20.9	14.9	16.3	11.9		12.5
	普	60.0	62.3	53.1	65.5	50.0	59.2	61.3	61.4	58.1	58.7	53.2	70.7	60.5	63.8	58.1	66.7		72.5
	悪	32.7	30.2	30.6	23.6	36.4	26.5	26.5	29.5	23.3	23.9	23.4	19.5	18.6	21.3	25.6	21.4		15.0
	D・I	-25.4	-22.7	-14.3	-12.7	-22.8	-12.2	-14.3	-20.4	-4.7	-6.5	0.0	-9.7	2.3	-6.4	-9.3	-9.5		-2.5
	修正値	-25.5	-19.3	-15.6	-10.9	-21.2	-13.7	-5.9	-17.6	-8.0	-1.9	-3.0	-8.0	4.0	-9.2	1.2	-7.7	-2.8	0.9
	傾向値	-27.5		-26.0		-24.6		-22.0		-16.6		-12.2		-7.3		-3.6			
売 上 額	増	13.0	12.7	22.4	9.3	18.2	12.2	22.0	6.8	23.3	14.3	19.1	7.0	18.6	17.0	23.3	16.3		19.0
	変	53.7	49.1	40.9	61.1	40.9	59.2	52.0	56.8	51.1	57.1	57.5	72.1	55.8	61.7	53.4	65.1		66.7
	減	33.3	38.2	36.7	29.6	40.9	28.6	26.0	36.4	25.6	28.6	23.4	20.9	25.6	21.3	23.3	18.6		14.3
	D・I	-20.3	-25.5	-14.3	-20.3	-22.7	-16.4	-4.0	-29.6	-2.3	-14.3	-4.3	-13.9	-7.0	-4.3	0.0	-2.3		4.7
	修正値	-18.8	-22.1	-19.5	-17.7	-19.6	-18.6	8.0	-24.7	-3.2	-8.6	-10.0	-12.0	-3.8	-10.6	10.6	-1.7	14.4	8.7
	傾向値	-23.4		-22.4		-23.1		-19.3		-13.1		-9.6		-6.4		-3.9			
受 注 残	増	7.3	12.7	12.2	7.3	20.5	6.1	16.0	9.1	25.6	14.3	14.9	14.0	14.0	17.0	20.9	18.6		16.7
	変	69.1	45.5	53.1	70.9	45.4	61.2	58.0	59.1	60.4	61.2	66.0	69.7	67.4	63.9	55.8	67.4		69.0
	減	23.6	41.8	34.7	21.8	34.1	32.7	26.0	31.8	14.0	24.5	19.1	16.3	18.6	19.1	23.3	14.0		14.3
	D・I	-16.3	-29.1	-22.5	-14.5	-13.6	-26.6	-10.0	-22.7	11.6	-10.2	-4.2	-2.3	-4.6	-2.1	-2.4	4.6		2.4
	修正値	-12.7	-24.7	-26.6	-12.6	-13.8	-27.5	1.9	-19.8	9.2	-3.8	-8.1	-3.4	-4.4	-5.4	11.0	2.5	15.4	8.6
	傾向値	-24.4		-24.5		-25.0		-19.7		-12.1		-6.3		-2.9		-0.9			
施 工 高	増	14.5	16.4	14.3	12.7	18.2	10.2	20.0	13.6	32.6	14.3	21.7	14.0	23.3	19.6	20.9	23.3		19.0
	変	58.2	49.1	55.1	60.0	50.0	61.2	52.0	56.9	53.4	57.1	58.7	69.7	62.7	63.0	60.5	60.4		66.7
	減	27.3	34.5	30.6	27.3	31.8	28.6	28.0	29.5	14.0	28.6	19.6	16.3	14.0	17.4	18.6	16.3		14.3
	D・I	-12.8	-18.1	-16.3	-14.6	-13.6	-18.4	-8.0	-15.9	18.6	-14.3	2.1	-2.3	9.3	2.2	2.3	7.0		4.7
	修正値	-11.2	-14.5	-21.8	-12.0	-12.0	-20.2	5.3	-12.0	13.2	-8.1	-4.0	-2.8	9.4	-2.9	18.7	5.3	9.3	11.6
	傾向値	-17.8		-16.8		-18.2		-15.7		-8.8		-2.5		2.6		6.8			
収 益	増	10.9	10.9	14.3	7.3	9.1	2.0	10.0	2.3	18.6	12.2	10.6	4.7	14.0	12.8	16.3	7.0		9.5
	変	50.9	43.6	51.0	56.3	45.4	65.3	58.0	56.8	48.8	55.1	55.4	65.1	62.7	63.8	51.1	67.4		66.7
	減	38.2	45.5	34.7	36.4	45.5	32.7	32.0	40.9	32.6	32.7	34.0	30.2	23.3	23.4	32.6	25.6		23.8
	D・I	-27.3	-34.6	-20.4	-29.1	-36.4	-30.7	-22.0	-38.6	-14.0	-20.5	-23.4	-25.5	-9.3	-10.6	-16.3	-18.6		-14.3
	修正値	-26.3	-32.6	-24.7	-27.0	-32.0	-30.8	-13.9	-33.8	-14.8	-17.5	-25.7	-23.7	-6.2	-14.2	-6.2	-15.2	0.0	-11.6
	傾向値	-35.9		-33.2		-31.5		-29.1		-24.9		-23.6		-20.6		-16.5			
価 格 動 向	請	12.7	-9.3	-2.0	5.4	-4.5	2.0	4.0	-4.6	16.3	6.3	8.7	9.3	11.6	6.5	14.3	11.6		15.0
	修正値	10.5	-6.9	-3.5	5.2	-5.5	0.7	8.8	-5.3	10.6	8.5	8.1	7.8	9.5	4.8	18.8	8.8	9.3	17.2
	傾向値	-8.7		-3.8		-2.5		0.2		3.0		4.8		8.1		11.4			
	材	66.0	64.1	66.6	67.9	71.4	60.3	62.5	64.2	66.7	51.1	69.5	57.1	61.9	60.8	61.9	57.1		53.7
	修正値	65.7	60.1	60.3	67.4	65.8	55.0	62.0	60.0	65.9	51.6	63.6	55.1	58.9	55.4	62.4	54.0	3.5	55.1
	傾向値	61.5		65.4		65.8		66.4		66.7		67.2		66.3		65.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在	0.0	-7.7	-6.4	-3.8	-7.4	-6.4	-4.1	-7.4	-11.9	-4.2	-8.9	-11.9	-2.4	-8.9	-4.7	0.0		-9.8
	修正値	-1.5	-7.0	-6.7	-3.5	-6.0	-6.9	-2.7	-7.1	-12.3	-3.7	-8.9	-10.8	-2.0	-9.1	-3.5	-0.9	-1.5	-8.4
	資	-16.3	-18.2	-18.4	-14.5	-29.6	-12.2	-12.0	-27.3	-11.6	-10.2	-10.6	-7.0	-7.0	-10.6	-14.0	-4.6		-14.3
	修正値	-14.1	-16.5	-21.3	-12.2	-26.4	-14.3	-11.0	-24.4	-10.7	-9.9	-13.9	-6.3	-3.7	-13.0	-11.5	-2.4	-7.8	-13.1
前 年 同 期 比	売	-21.8		-22.5		-25.0		-10.0		2.3		4.3		14.0		7.0			
	収	-29.1		-34.8		-34.1		-34.0		-20.9		-10.6		-4.6		-2.4			
雇 用	残	-7.3	-10.9	-2.0	-5.5	-18.2	-8.2	-8.2	-15.9	4.6	-8.3	8.5	-2.4	-2.3	0.0	-18.6	-7.1		-16.3
	人	-27.3	-27.3	-34.7	-30.9	-29.5	-32.6	-28.0	-27.2	-27.9	-36.8	-36.2	-26.2	-34.9	-42.6	-39.5	-28.6		-41.9
借 入 金	借	23.6	18.5	24.5	7.3	20.5	10.2	30.0	15.9	18.6	4.1	19.1	9.3	23.3	6.4	23.8	7.1		11.9
	借	76.4	81.5	75.5	92.7	79.5	89.8	70.0	84.1	81.4	95.9	80.9	90.7	76.7	93.6	76.2	92.9		88.1
	借	-14.0		-18.0		-20.0		-9.1		-18.9		-11.6		-14.2		-16.2			
有効回答事業所数		55		49		45		50		43		47		43		43			

建設業

転記表 No.2

2024年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.9	-9.4	-2.1	-5.5	-9.1	-6.4	-6.2	-7.0	-11.9	-8.3	-12.8	-9.5	-4.7	-10.6	-4.7	-7.1		-7.1
	実施した・予定あり	25.9	16.7	22.9	9.3	31.8	26.5	25.0	20.9	23.8	13.3	25.5	26.2	25.6	25.5	31.0	26.2		29.3
	事業用土地・建物	28.6	11.1	18.2	20.0	14.3	15.4	25.0	11.1	20.0	33.3	25.0	18.2	27.3	8.3	30.8	18.2		25.0
	機械・設備の新・増設	28.6	33.3	54.5	40.0	50.0	53.8	33.3	33.3	30.0	33.3	33.3	36.4	45.5	50.0	46.2	36.4		50.0
	機械・設備の更改	28.6	33.3	45.5	20.0	28.6	30.8	33.3	44.4	30.0	33.3	25.0	27.3	27.3	25.0	38.5	27.3		33.3
	事務機器	28.6	22.2	27.3	20.0	-	30.8	50.0	-	20.0	50.0	25.0	18.2	27.3	33.3	15.4	27.3		16.7
	車両	42.9	55.6	36.4	40.0	64.3	46.2	41.7	55.6	50.0	66.7	58.3	54.5	54.5	58.3	30.8	36.4		33.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	74.1	83.3	77.1	90.7	68.2	73.5	75.0	79.1	76.2	86.7	74.5	73.8	74.4	74.5	69.0	73.8		70.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	43.6		32.7		35.6		32.0		25.6		29.8		20.9		30.2		
人手不足		29.1		32.7		28.9		42.0		41.9		38.3		44.2		44.2			
大手企業との競争の激化		7.3		2.0		4.4		8.0		4.7		6.4		7.0		4.7			
同業者間の競争の激化		23.6		20.4		17.8		24.0		23.3		31.9		27.9		25.6			
親企業による選別の強化		1.8		-		-		2.0		-		2.1		7.0		-			
合理化の不足		1.8		6.1		-		2.0		-		2.1		2.3		-			
利幅の縮小		12.7		18.4		17.8		14.0		18.6		19.1		20.9		20.9			
材料価格の上昇		54.5		65.3		60.0		54.0		58.1		61.7		46.5		55.8			
下請の確保難		10.9		12.2		15.6		12.0		11.6		17.0		11.6		11.6			
駐車場・資材置場の確保難		1.8		2.0		-		-		-		-		-		2.3			
人件費の増加		3.6		4.1		15.6		10.0		14.0		14.9		9.3		7.0			
人件費以外の経費の増加		5.5		8.2		2.2		8.0		4.7		4.3		4.7		2.3			
技術力の不足		7.3		4.1		4.4		4.0		-		-		2.3		2.3			
代金回収の悪化		1.8		2.0		-		-		-		-		-		2.3			
天候の不順		3.6		-		-		-		2.3		-		2.3		2.3			
地産産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		1.8		-		-		2.0		-		2.1		2.3		-			
その他		1.8		2.0		-		-		-		-		2.3		-			
問題なし		7.3		4.1		2.2		4.0		7.0		-		9.3		4.7			
重点経営施策(%)		販路を広げる	29.1		30.6		28.9		24.0		18.6		36.2		41.9		46.5		
	経費を節減する	49.1		40.8		57.8		46.0		53.5		42.6		53.5		53.5			
	情報力を強化する	20.0		22.4		15.6		22.0		20.9		21.3		32.6		20.9			
	新しい工法を導入する	10.9		6.1		8.9		8.0		7.0		6.4		7.0		2.3			
	新しい事業を始める	3.6		2.0		-		2.0		-		2.1		-		-			
	技術力を高める	30.9		32.7		26.7		24.0		34.9		31.9		32.6		30.2			
	人材を確保する	23.6		32.7		31.1		34.0		27.9		34.0		37.2		39.5			
	パート化を図る	1.8		-		2.2		-		-		2.1		-		-			
	教育訓練を強化する	3.6		14.3		6.7		10.0		7.0		8.5		-		-			
	労働条件を改善する	5.5		2.0		4.4		10.0		7.0		14.9		4.7		11.6			
	不動産の有効活用を図る	5.5		6.1		2.2		6.0		7.0		4.3		2.3		4.7			
	その他	-		2.0		4.4		-		-		-		-		-			
	特になし	14.5		12.2		4.4		10.0		9.3		8.5		9.3		7.0			
有効回答事業所数	55		49		45		50		43		47		43		43				

不動産業

転記表 No.1

2024年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	9.5	4.3	4.5	14.3	8.7	-	-	8.7	-	4.3	13.6	5.3	14.3	4.5	17.4	9.5		13.6
	普 通	66.7	60.9	68.2	61.9	60.9	81.0	82.6	65.2	90.0	74.0	77.3	73.6	66.7	81.9	69.6	85.7		77.3
	悪 い	23.8	34.8	27.3	23.8	30.4	19.0	17.4	26.1	10.0	21.7	9.1	21.1	19.0	13.6	13.0	4.8		9.1
	D・I	-14.3	-30.5	-22.8	-9.5	-21.7	-19.0	-17.4	-17.4	-10.0	-17.4	4.5	-15.8	-4.7	-9.1	4.4	4.7		4.5
	修正値	-13.3	-25.9	-20.0	-9.2	-21.1	-21.2	-14.8	-14.9	-10.9	-11.4	5.3	-15.5	-3.2	-12.8	6.4	2.5	9.6	9.7
	傾 向 値	-14.5		-15.6		-16.9		-18.0		-18.5		-14.6		-9.0		-4.2			
売 上 額	増 加	19.0	8.7	22.7	14.3	17.4	4.5	-	4.3	5.0	4.3	13.6	5.0	14.3	4.5	17.4	19.0		8.7
	変 ら ず	47.7	65.2	54.6	47.6	43.5	72.8	73.9	65.3	75.0	65.3	72.8	70.0	66.7	63.7	73.9	66.7		82.6
	減 少	33.3	26.1	22.7	38.1	39.1	22.7	26.1	30.4	20.0	30.4	13.6	25.0	19.0	31.8	8.7	14.3		8.7
	D・I	-14.3	-17.4	0.0	-23.8	-21.7	-18.2	-26.1	-26.1	-15.0	-26.1	0.0	-20.0	-4.7	-27.3	8.7	4.7		0.0
	修正値	-14.2	-15.5	3.2	-20.2	-20.3	-17.7	-23.7	-25.3	-14.6	-23.8	0.7	-15.5	-2.4	-27.4	6.9	-0.8	9.3	-1.3
	傾 向 値	-12.3		-10.3		-8.8		-12.8		-15.6		-15.7		-13.6		-7.1			
収 益	増 加	23.8	-	9.1	9.5	8.7	4.5	4.3	-	5.0	8.7	18.2	5.0	14.3	9.1	13.0	19.0		8.7
	変 ら ず	47.6	69.6	68.2	52.4	60.9	68.2	69.6	69.6	65.0	65.2	68.2	70.0	61.9	63.6	74.0	66.7		73.9
	減 少	28.6	30.4	22.7	38.1	30.4	27.3	26.1	30.4	30.0	26.1	13.6	25.0	23.8	27.3	13.0	14.3		17.4
	D・I	-4.8	-30.4	-13.6	-28.6	-21.7	-22.8	-21.8	-30.4	-25.0	-17.4	4.6	-20.0	-9.5	-18.2	0.0	4.7		-8.7
	修正値	-7.2	-26.1	-10.1	-25.4	-19.4	-23.6	-19.0	-29.4	-26.0	-14.1	4.8	-15.7	-4.7	-20.4	0.5	-0.2	5.2	-6.7
	傾 向 値	-13.6		-12.6		-11.8		-13.8		-18.0		-18.3		-14.5		-10.2			
業 況 の 他 の 事 業																			
業 況 の 他 の 事 業	販 売 価 格	-4.8	0.0	13.6	-9.5	8.7	-4.5	13.7	0.0	15.0	13.7	9.1	15.0	14.3	4.5	26.1	9.5		26.1
	〃 修正値	1.1	4.4	12.7	-3.3	2.5	-6.5	14.5	-6.6	23.8	17.6	7.5	22.6	9.3	1.4	24.0	3.5	14.7	25.3
	〃 傾向値	20.0		17.1		13.3		8.8		10.3		12.2		12.3		14.6			
	仕 入 価 格	21.0	28.6	40.0	15.8	47.5	30.0	33.4	38.1	21.0	33.4	25.0	15.8	26.3	25.0	38.1	26.3		28.6
	〃 修正値	22.8	27.5	37.9	19.4	40.2	24.5	36.3	34.5	29.0	33.9	23.2	23.1	20.1	20.8	37.3	21.9	17.2	28.1
	〃 傾向値	36.1		37.2		39.1		37.3		35.5		33.6		29.1		27.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	5.0	-13.6	-4.7	0.0	-4.5	-4.7	9.1	-9.1	-5.2	4.5	-4.7	-5.2	5.0	-14.2	4.6	0.0		4.6
	〃 修正値	3.8	-14.2	-3.3	-3.3	-3.3	-1.9	3.2	-8.4	-5.0	2.5	-2.2	-7.5	7.5	-10.2	-1.3	0.9	-8.8	0.8
	資 金 繰 り	0.0	0.0	9.1	-4.7	-13.0	13.7	-13.1	-21.8	-10.0	-21.7	-4.5	-5.0	-9.5	-13.6	-13.1	-9.5		-13.1
〃 修正値	-2.0	3.3	7.6	-6.2	-10.6	13.9	-8.4	-20.8	-10.4	-17.1	-6.6	-5.1	-6.8	-13.5	-7.9	-7.5	-1.1	-8.1	
前 年 同 期 比	売 上 額	-9.5		-9.5		-30.5		-13.0		-20.0		0.0		-9.5		-8.7			
	収 益	-19.1		-19.1		-34.8		-21.8		-30.0		4.5		-9.5		-17.4			
雇 用	残 業 時 間	-4.7	-17.4	-9.1	0.0	-13.0	-4.5	4.3	-13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	0.0		0.0
	人 手	-4.8	-13.0	-9.1	-4.8	-4.4	-4.5	-8.7	-4.4	-10.0	-4.3	-4.5	-10.5	0.0	-4.5	-4.3	0.0		-8.7
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	33.3	26.1	13.6	25.0	17.4	19.0	21.7	22.7	20.0	36.4	22.7	22.2	33.3	19.0	36.4	25.0		42.9
	借入しな/借入の予定なし(%)	66.7	73.9	86.4	75.0	82.6	81.0	78.3	77.3	80.0	63.6	77.3	77.8	66.7	81.0	63.6	75.0		57.1
	借入難易度	-7.1		5.9		-16.6		-11.1		-5.8		-11.1		-5.3		-4.7			
有効回答事業所数		21		22		23		23		20		22		21		23			

江戸川区 産業経済部 経営支援課 調査計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)

表紙の写真：フラワーガーデン（総合レクリエーション公園）

出典：江戸川画像文庫 (<https://photo.city.edogawa.tokyo.jp/pages/home.php>) より